

# マイナビ 2021年卒 学生就職モニター調査 8月の活動状況



2020年9月

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
- 実施期間 : 2020年8月25日～2020年8月31日
- 調査対象 : 2021年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生(調査時点)
- 調査方法 : WEB上のアンケートフォームより入力

## □モニター属性データ

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
文系男子	1,139	293	25.7%
理系男子	1,218	440	36.1%
文系女子	1,119	434	38.8%
理系女子	1,198	468	39.1%
総計	4,674	1,635	35.0%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
関東地区	1,756	609	34.7%
東海地区	456	165	36.2%
関西地区	976	356	36.5%
上記以外のエリア	1,486	505	34.0%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率	
学部	理系:機電系	219	68	31.1%
	理系:情報系	238	71	29.8%
	理系:土木・建築系	158	37	23.4%
	理系:化学系	153	40	26.1%
	理系:薬学系	211	99	46.9%
	理系:その他理系	506	144	28.5%
	院	理系:機電系	192	96
理系:情報系		94	47	50.0%
理系:土木・建築系		61	29	47.5%
理系:化学系		228	107	46.9%
理系:薬学系		48	25	52.1%
理系:その他理系		308	145	47.1%

## 【8月のTOPICS】

～今年の就活のテーマ曲1位はOfficial髭男dismの「宿命」。BEST10には嵐が3曲～  
～就活の漢字一文字は8年ぶりに「苦」が1位。上位に「耐」「難」「辛」などが並ぶ～

8月の活動状況では、これまでの活動を振り返ってもらった。8月末現在、活動を終了している学生と活動を継続している学生で比べると、WEBセミナー参加社数は活動継続学生が多く、WEB面接を受けた社数は活動終了学生が多かった。入社予定先を決めたとき選考途中の企業があった割合は67.7%で前年よりやや増加した。インターンシップ参加のための選考に受からなかった企業の採用選考を受けたのは34.3%で、そのうち内々定を得たのは16.2%だった。

- (P. 5) 今インターンシップに参加するなら「オンラインが適切」が「対面式が適切」を上回る
- (P. 15) やりたい仕事が見つかったきっかけは「インターンシップに参加して (27.9%)」が最多
- (P. 19) 就活の軸の最多は「人の役に立つ (14.2%)」。2位「自己成長」3位「社会貢献」
- (P. 23) ライフイベントで「育児」を希望する女子は63.7%で2年連続減少。男子は52.7%
- (P. 32) あなたの就活をドラマ化したら自分役の主演は誰？男子の1位は「菅田将暉」さん
- (P. 32) 就活ドラマの主演、文系女子1位は「永野芽郁」さん、理系女子1位は「多部未華子」さん

## ■集計方法

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答数の文理男女構成比を、2021年3月卒業予定の大学生・大学院生の比率と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は2019年12月公表の平成29年度学校基本調査より、大学3年生・院1年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とは:アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

## ■□各種調査はWEB上でも順次公開中！□■

人事担当者のための新卒採用支援情報サイト 新卒採用サポネット <https://saponet.mynavi.jp/>

就職指導ご担当者のための総合情報サイト マイナビキャリアサポート <http://mcs.mynavi.jp/>

## ■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 マイナビ 社長室 HRリサーチ部 E-mail: myrm@mynavi.jp

INDEX

■1:これまでの活動状況・企業の適切な対応

- (1) 【活動終了学生】 これまでの活動状況
- (2) 【活動継続学生】 これまでの活動状況
- (3) WEBでの活動状況
- (4) 【活動終了学生】 内々定を獲得した数
- (5) 就職活動に対する総合満足度
- (6) 個別企業セミナー、会社説明会に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの
- (7) インターンシップの実施に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの
- (8) 面接に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの

■2:入社予定先企業の決定と内々定辞退について

- (1) 入社予定先の企業から内々定を得た時期
- (2) 内々定獲得後、入社することを決めた時期
- (3) 文系学生の、内々定獲得後、入社することを決めた時期
- (4) 理系学生の、内々定獲得後、入社することを決めた時期
- (5) 入社予定先企業を決めたとき、保有していた内々定の数(平均)
- (6) 入社予定先企業を決めたとき、保有していた内々定の数(社数別分布)
- (7) 入社予定先企業を決めたとき、選考途中の企業があった割合
- (8) 入社予定先企業を決めたとき、選考途中の企業に対して取った行動
- (9) 【入社予定先企業決定済学生のみ】入社予定先企業を選択した際に判断材料となった情報
- (10) 入社予定先企業を選択した際に判断材料となった情報
- (11) 【入社予定先企業決定済学生のみ】入社予定先企業について現在どのくらい知っているか(5段階)・理解度が高い順
- (12) 【入社予定先企業決定済学生のみ】内々定承諾書の提出状況について
- (13) 【入社予定先企業決定済学生のみ】内々定承諾書の捉え方
- (14) 【内々定承諾書を出したことがある学生のみ】内々定承諾書を出した後、内々定を辞退した経験
- (15) 【内々定保有学生のみ】内々定辞退の経験が「ある」割合
- (16) 【内々定辞退経験がある学生のみ】辞退した企業から辞退後の入社予定先を聞かれたことがある割合
- (17) 【入社予定先を聞かれたことがある学生のみ】入社予定先を聞かれて、社名を答えたか
- (18) これまでにインターンシップ参加のための選考を受けて受からなかった企業について、その後改めてその企業の採用選考を受けたことはあるか
- (19) インターンシップ参加のための選考に受からなかった企業から、これまでに内々定を得たことはあるか

■3:就職情報サイトについて

- (1) 企業情報を見る上で、注目する(注目した)情報【複数回答】
- (2) 企業情報を見る上で、注目する(注目した)情報・16年卒～21年卒の順位変動

**■4: 就職活動を振り返って**

- (1) メインで使った自己PRのエピソードのジャンル
- (2) 自己PRのエピソードのキーワード【複数回答】
- (3) 就職活動中「便利だったもの」「役立ったもの」／「あったらよかった」と感じたもの【複数回答】
- (4) やりたい仕事が見つかったタイミング
- (5) やりたい仕事が見つかったきっかけ【複数回答】
- (6) 入社してやってみたい仕事
- (7) 仕事の「やりがい」とは何か
- (8) 就職活動の方法は何から学んだか【複数回答】
- (9) 就職活動を始める前に知っておけばよかったこと【複数回答】
- (10) 活動を始めて「もっと早く取り組みばよかった」「時間をかけて取り組みたかった」と思ったこと【複数回答】
- (11) 就活を通じて企業に改善して欲しいと思ったこと【複数回答】
- (12) 「就活の軸」として最も重要だったと思われるフレーズ
- (13) 就職活動を通じて自分自身が成長できたと思うか
- (14) 成長できたと思う部分【複数回答】

**■5: 福利厚生について**

- (1) 企業情報を見るときに、福利厚生についてチェックすることはあったか
- (2) 企業の福利厚生をチェックするとき注目したポイントすべて【複数回答】
- (3) 企業の福利厚生、特に注目するポイント【複数回答】

**■6: 社会人になるにあたって**

- (1) 社会人になるにあたって期待と不安どちらが大きいか
- (2) 社会人になるにあたって期待を持っていること【複数回答】
- (3) 社会人になるにあたって不安に思うこと【複数回答】

**■7: ライフイベントと働き方について**

- (1) 結婚(パートナーシップ制度等を含む)を希望する割合
- (2) 育児を希望する割合
- (3) どちらも希望しない割合
- (4) 【結婚希望者のみ】自分の結婚後の働き方の希望
- (5) 【結婚希望者のみ】結婚相手の結婚後の働き方の希望
- (6) 【育児希望者のみ】育児休業取得後に復帰する際(または育児休業を取得せずに育児を始めた後)の雇用形態の希望
- (7) 「人生100年時代」が到来すると言われるが、何歳まで働き続けたいか(平均)(分布)
- (8) 「人生100年時代」に向けた今後の働き方として、あなたの考えに近いもの【複数回答】
- (9) 正社員の副業についてどう考えるか
- (10) 副業を認める企業についてどう思うか
- (11) 【入社予定先が決まっている学生】入社予定先の企業は副業を認めているか
- (12) どの【職種】を中心にエントリーしたか
- (13) 入社予定先ではどの職種で採用されたか
- (14) 【文系女子】エントリー時に中心にした職種別・採用された職種

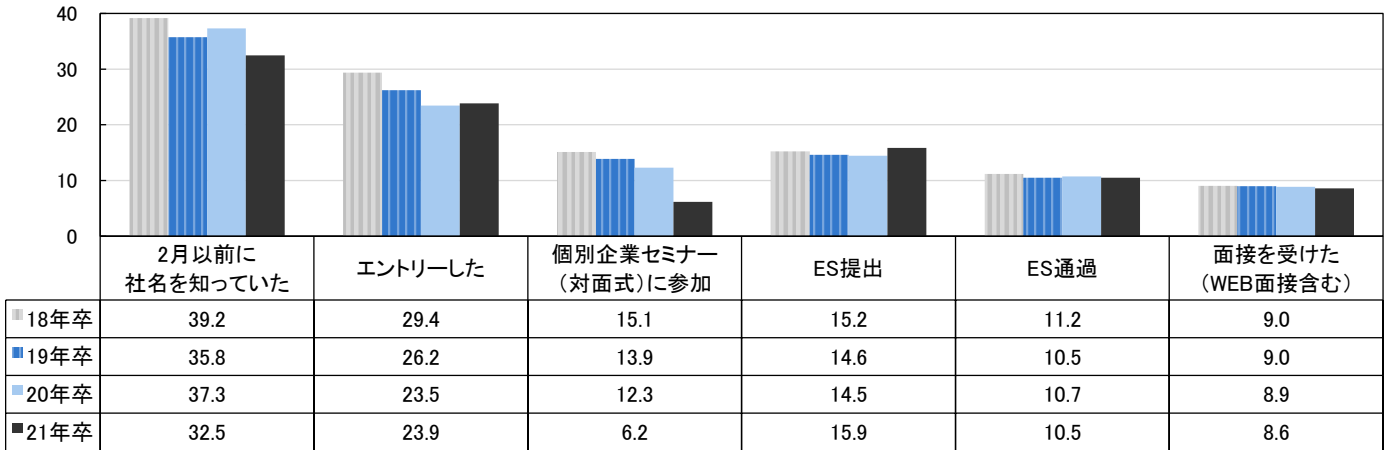
**■8: あなたの就職活動を漢字一文字で表すと****■9: あなたの就職活動のテーマ曲は？****■10: あなたの就職活動を色に例えると****■11: あなたの就活をドラマ化するなら主演はこの人ランキング**

■1:これまでの活動状況・企業の適切な対応

これまでの就職活動の状況について、8月末現在で活動を終了している学生と継続している学生で比較した。WEBでの活動の平均社数を比較すると、WEBセミナーでは、ライブ形式の参加社数、録画の視聴社数ともに活動継続学生が上回っているが、WEB面接を受けた社数では、ライブ形式、録画形式とも活動終了学生が上回った。

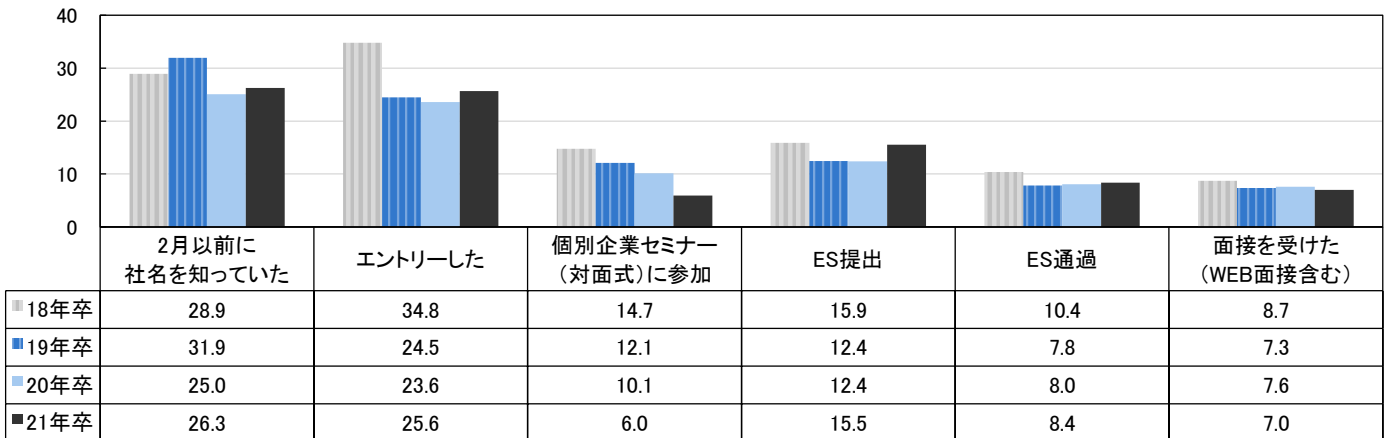
企業の対応で最も適切だと思われるものでは、個別企業セミナー、1次面接、最終面接とも前月より対面式が適切だという割合が増えた。8月末にインターンシップを受けるとした場合の企業の最も適切だと思われる対応では、オンラインインターンシップが47.4%、対面式が41.6%と、オンラインがやや上回ったが、意見が分かれる結果となった。

【活動終了学生】 これまでの活動状況【単位:社】 n=1,343



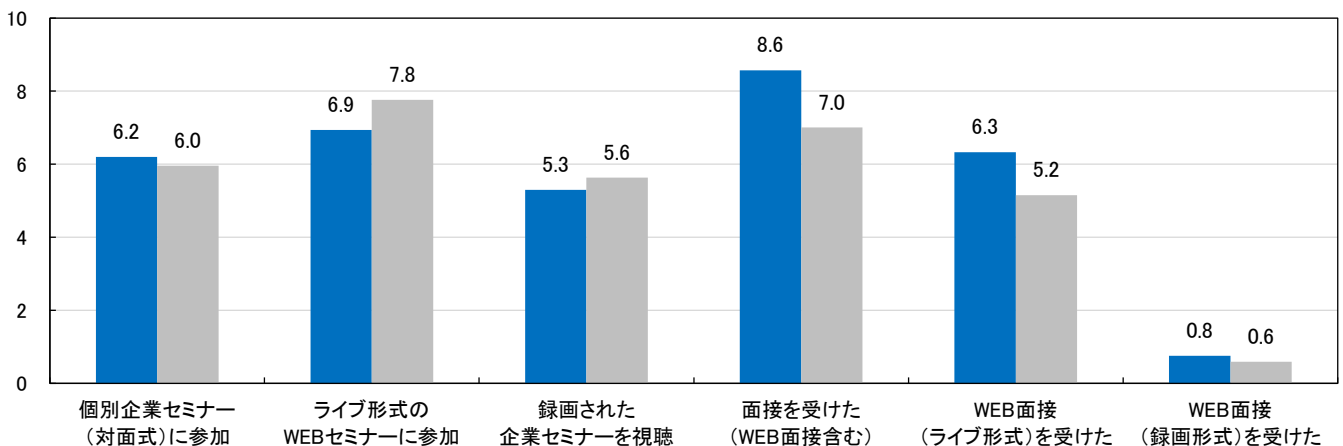
【活動継続学生※】 これまでの活動状況【単位:社】 n=284

※未内定の学生+内々定を持っているが活動を継続する学生

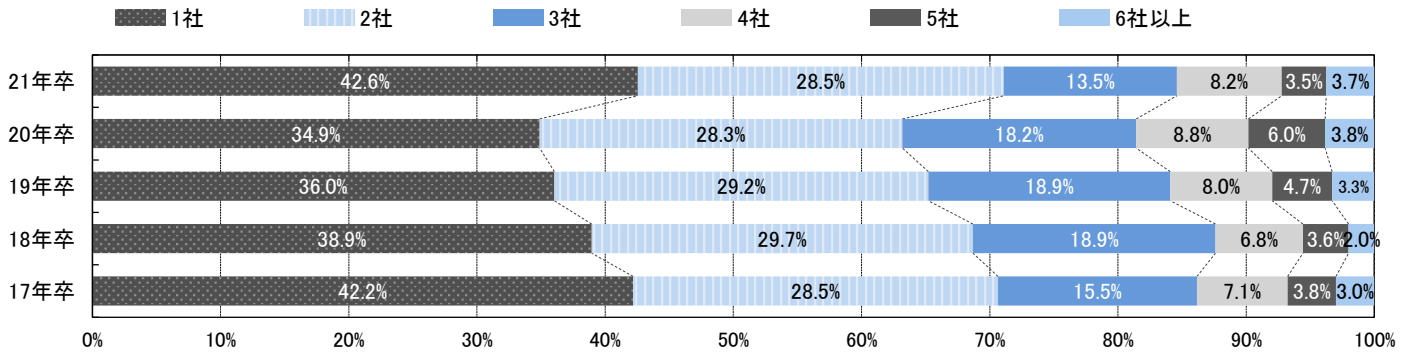


WEBでの活動状況【単位:社】

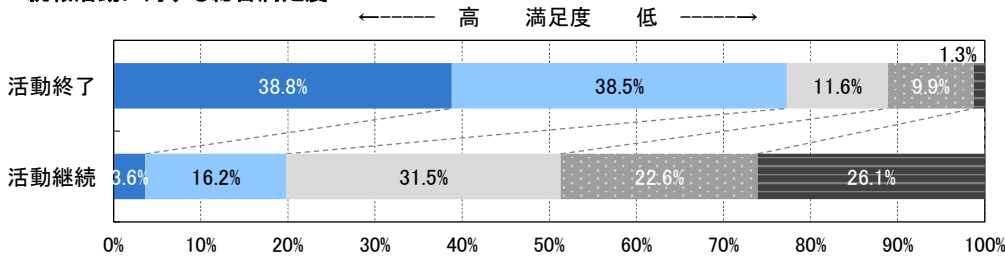
■ 活動終了学生 ■ 活動継続学生



【活動終了学生】 内々定を獲得した数 n=1,364



就職活動に対する総合満足度



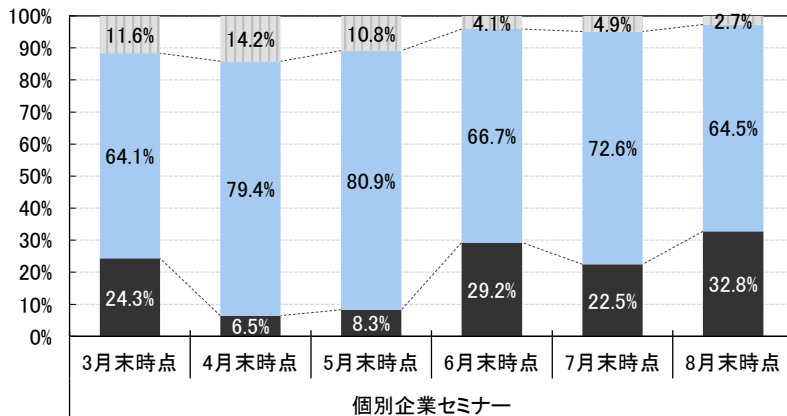
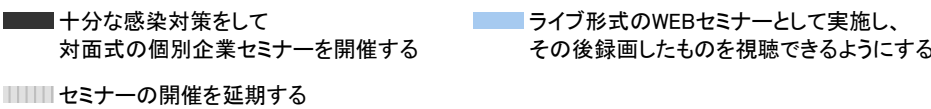
【参考】

回答人数※

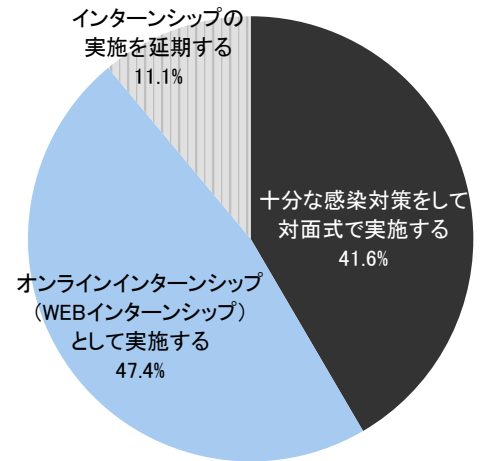
	全体	文系	理系
活動終了	1,343	558	785
活動継続	284	163	121

※内々定を保有し、今後の活動が終了/継続のどちらでもない回答者は集計の対象外としている。

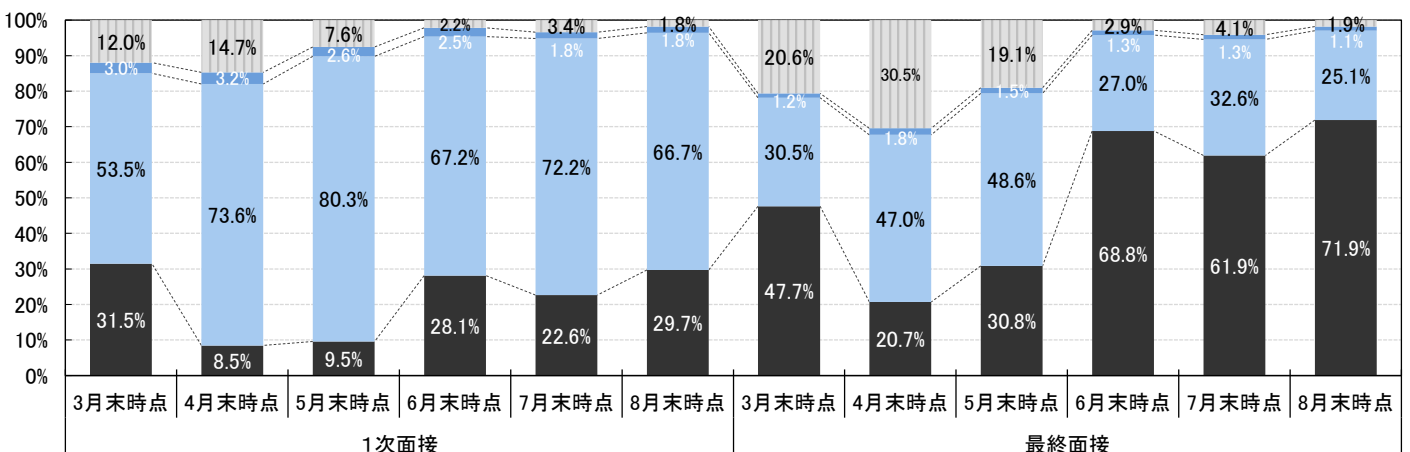
個別企業セミナー、会社説明会に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの



インターンシップの実施に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの



面接に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの



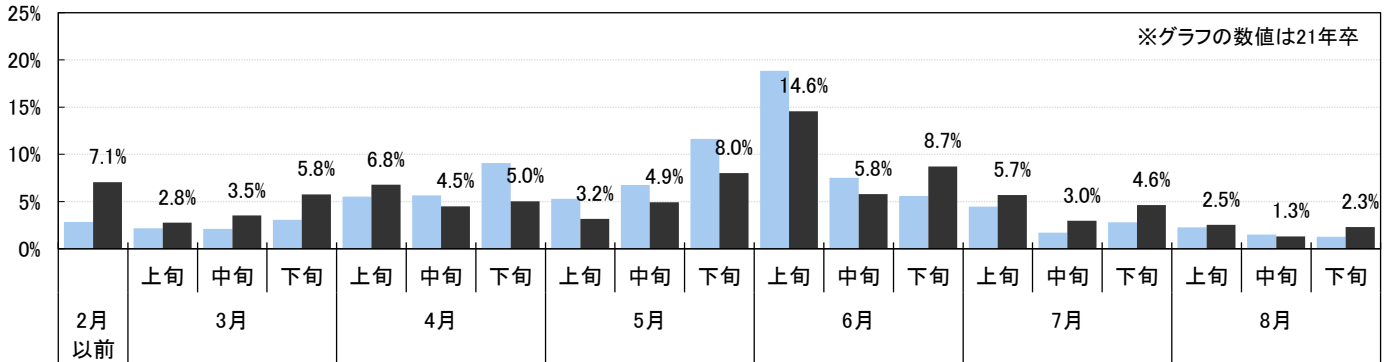
■2:入社予定先企業の決定と内々定辞退について

【入社予定先を決定した学生のみ】(n=1,364)

入社予定先を決めた学生のうち、入社予定先から8月に内々定を得たのは6.1%（前年比1.0pt増）、8月に入社することを決めたのは11.1%（前年比1.5pt増）だった。入社予定先を決めたとき保有していた内々定の数はいずれも平均1.74社だった（前年比0.17pt減）。複数の内々定先から入社予定先を選択していた学生は全体の51.6%だった（前年比6.2pt減）。入社予定先を決めたとき選考途中の企業があった割合は67.7%（前年比4.9pt増）で、うち65.9%の学生は選考途中だった企業すべてを辞退した。

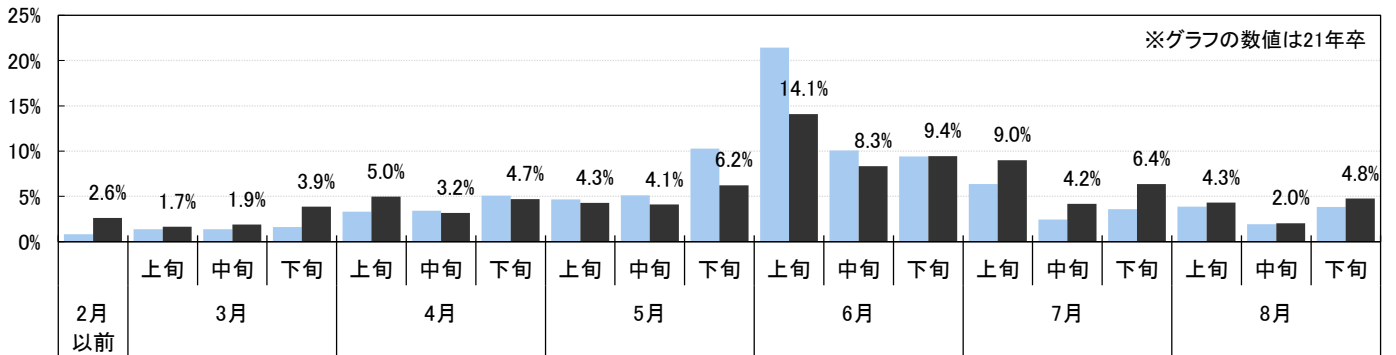
入社予定先の企業から内々定を得た時期 n=1,364

20年卒 21年卒



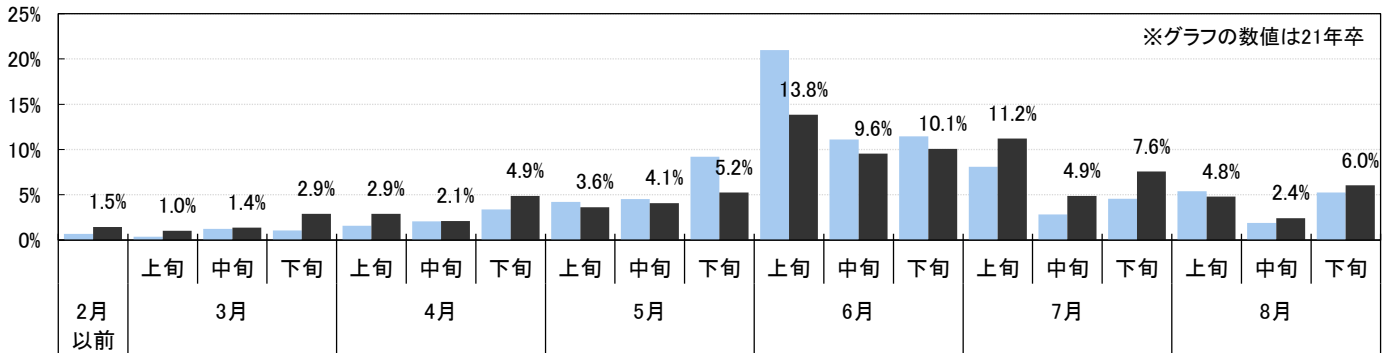
内々定獲得後、入社することを決めた時期 n=1,364

全体 20年卒 全体 21年卒



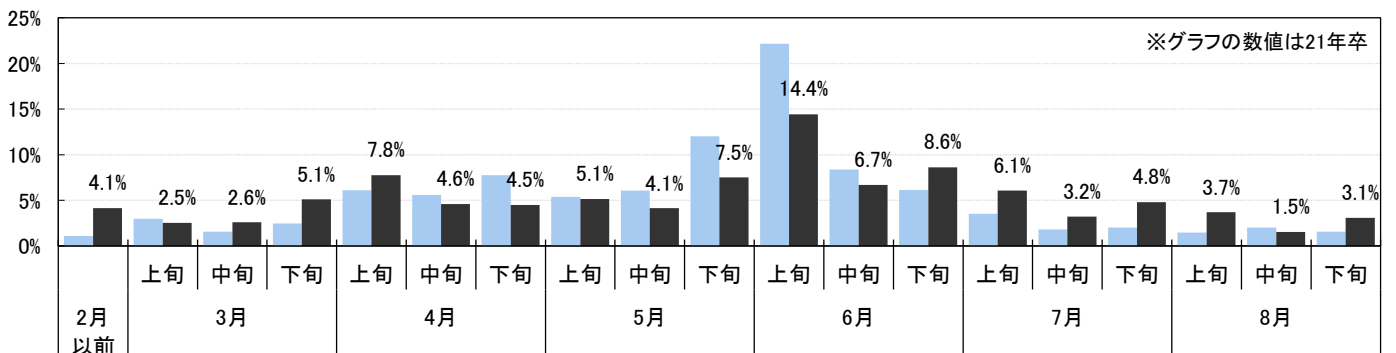
文系学生の、内々定獲得後、入社することを決めた時期 n=573

文系 20年卒 文系 21年卒

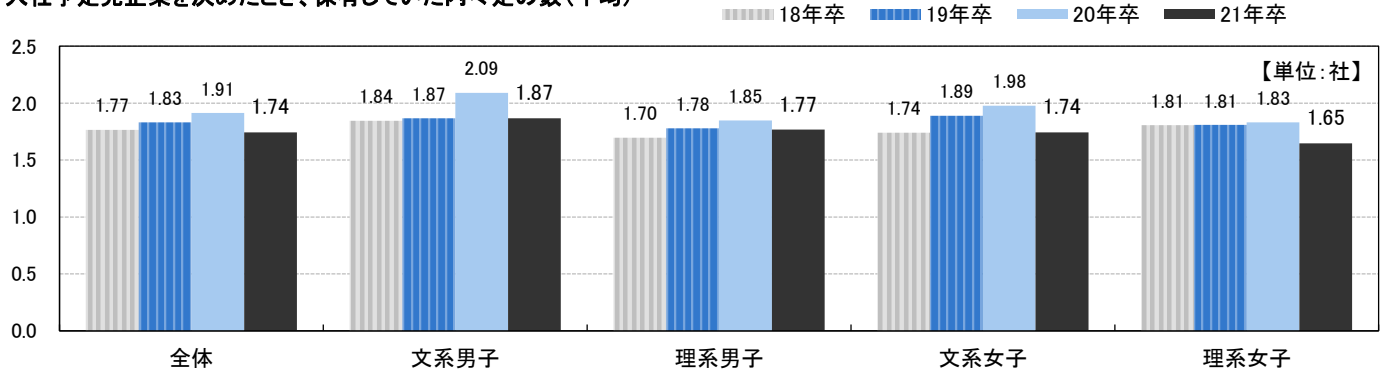


理系学生の、内々定獲得後、入社することを決めた時期 n=791

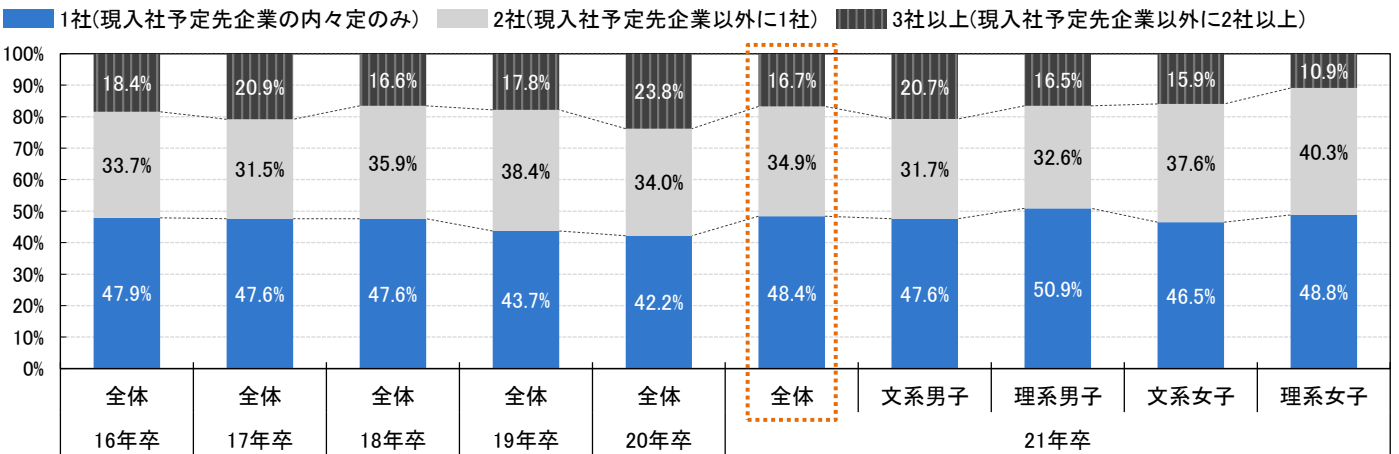
理系 20年卒 理系 21年卒



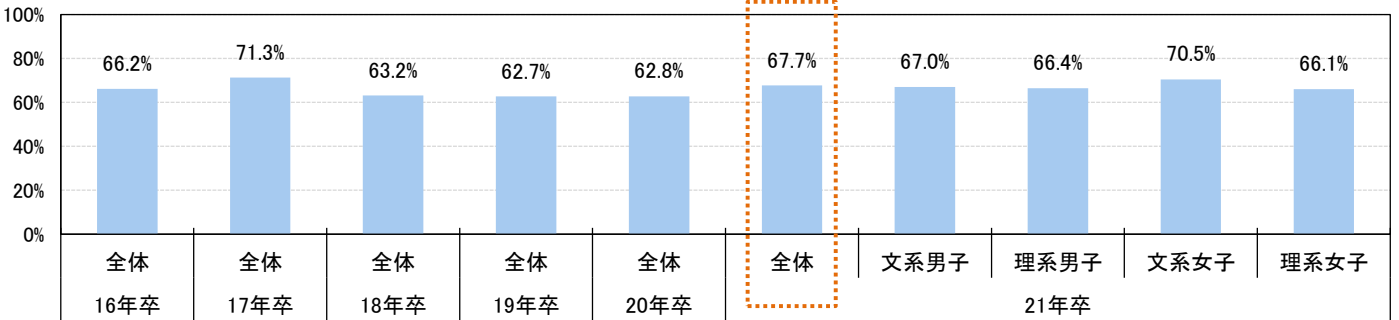
入社予定先企業を決めたとき、保有していた内々定の数(平均)



入社予定先企業を決めたとき、保有していた内々定の数(社数別分布)



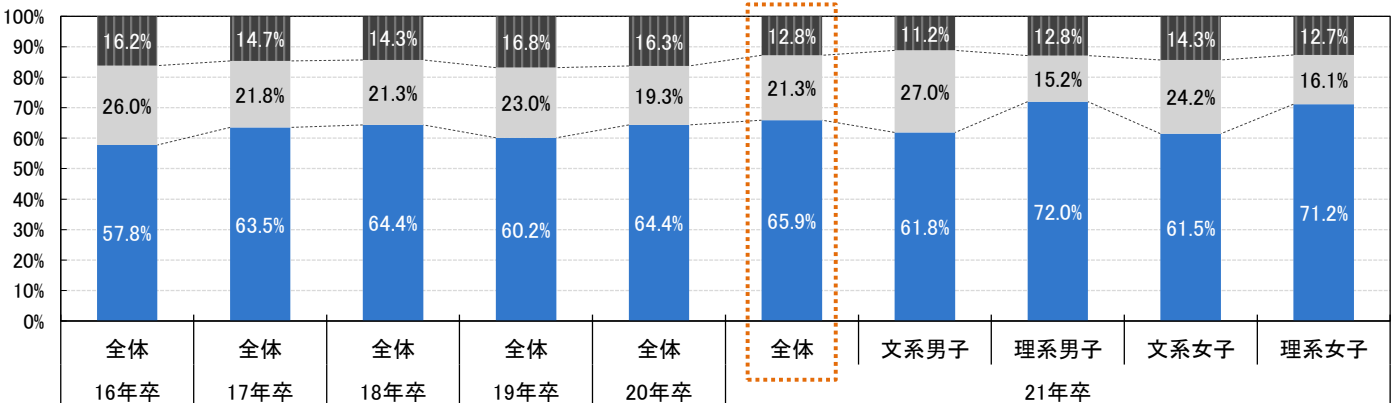
入社予定先企業を決めたとき、選考途中の企業があった割合



入社予定先企業を決めたとき、選考途中の企業に対して取った行動

(選考途中の企業があった学生で集計、n=920)

- 選考途中だった企業の選考も、辞退はせずすべて受け続けた
- 選考途中だった企業については、辞退した企業もあったが選考を受け続けた企業もあった
- 選考途中だった企業の選考はすべて辞退した



入社予定先企業を選択した際に判断材料となった情報を、重視するものから順に3つ選んでもらったところ、最も多く選ばれたのは前年同様「待遇（給与・福利厚生等）に関する情報」だった。2位は「企業の社風・企業文化についての情報」で前年の3位から1ランク上がった。3位は前年2位の「勤務地に関する情報」だった。11位の「業界の景気に関する情報」は前年より割合が増えた。「現在のどのくらい知っているか」で理解度の高い学生（＝理解度5または4）が最も多かったのは「勤務地に関する情報」で、次が「待遇（給与・福利厚生等）に関する情報」だった。

【入社予定先企業決定済学生のみ】  
入社予定先企業を選択した際に  
判断材料となった情報

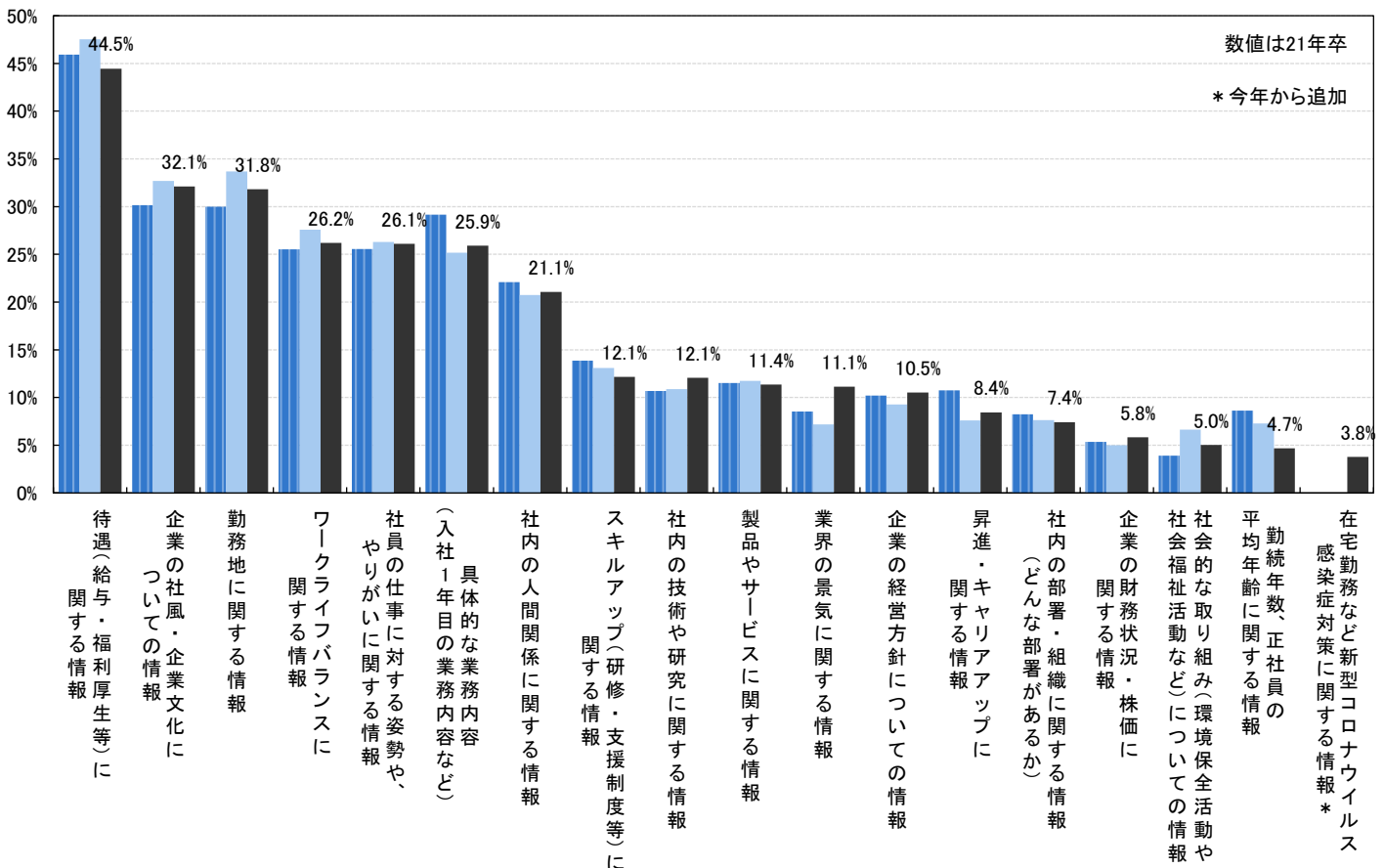
※全体より5%以上差のある文理男女の項目に色づけ

	ベスト3まで選択							最も重視する情報		
	21年卒 順位	20年卒 順位	全体 1,364	文系男子 227	理系男子 387	文系女子 346	理系女子 404	21年卒 順位	20年卒 順位	全体 1,364
待遇(給与・福利厚生等)に関する情報	1	1	44.5%	38.8%	46.3%	46.8%	47.3%	1	1	16.2%
企業の社風・企業文化についての情報	2	3	32.1%	30.8%	26.9%	38.2%	33.2%	2	2	12.1%
勤務地に関する情報	3	2	31.8%	27.3%	29.7%	37.0%	34.7%	3	3	10.5%
ワークライフバランスに関する情報	4	4	26.2%	27.3%	20.2%	31.8%	25.0%	7	6	7.2%
社員の仕事に対する姿勢や、やりがいに関する情報	5	5	26.1%	22.5%	29.7%	25.7%	26.7%	4	5	9.6%
具体的な業務内容(入社1年目の業務内容など)	6	6	25.9%	24.2%	24.8%	27.2%	29.0%	5	4	8.9%
社内の人間関係に関する情報	7	7	21.1%	22.0%	16.5%	26.0%	18.3%	6	7	7.2%
スキルアップ(研修・支援制度等)に関する情報	8	8	12.1%	14.1%	13.7%	7.5%	14.6%	10	10	3.5%
社内の技術や研究に関する情報	9	10	12.1%	4.4%	26.6%	2.9%	16.1%	8	8	4.7%
製品やサービスに関する情報	10	9	11.4%	10.1%	15.2%	8.4%	11.9%	11	9	3.4%
業界の景気に関する情報	11	15	11.1%	14.1%	11.1%	9.5%	8.4%	12	12	3.1%
企業の経営方針についての情報	12	11	10.5%	16.3%	8.5%	8.7%	6.9%	9	11	3.9%
昇進・キャリアアップに関する情報	13	13	8.4%	11.9%	8.0%	5.5%	8.4%	13	13	2.6%
社内の部署・組織に関する情報(どんな部署があるか)	14	12	7.4%	9.7%	5.2%	9.0%	4.2%	14	14	2.1%
企業の財務状況・株価に関する情報	15	17	5.8%	9.3%	5.9%	2.9%	4.7%	15	17	1.6%
社会的な取り組み(環境保全活動や社会福祉活動など)についての情報	16	16	5.0%	6.2%	5.2%	4.6%	3.2%	16	15	1.3%
勤続年数、正社員の平均年齢に関する情報	17	14	4.7%	6.6%	4.7%	3.5%	3.2%	18	16	0.9%
在宅勤務など新型コロナウイルス感染症対策に関する情報*	18	-	3.8%	4.4%	1.8%	4.9%	4.2%	17	-	1.2%

\*今年から追加

入社予定先企業を選択した際に判断材料となった情報

■ 19年卒 ■ 20年卒 ■ 21年卒

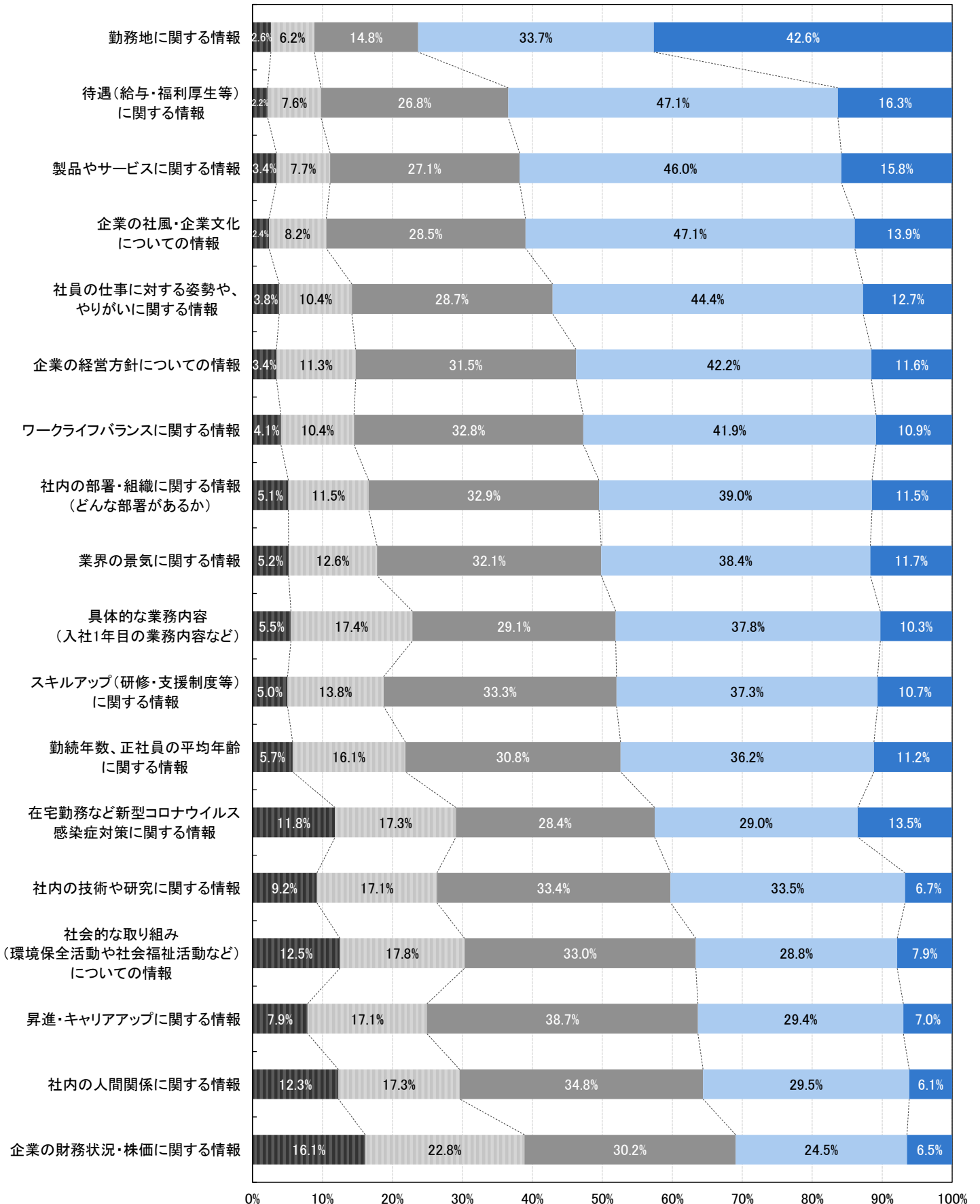




【入社予定先企業決定済学生のみ】

入社予定先企業について現在どのくらい知っているか(5段階)・理解度が高い順(=理解度5 or 4が多い順)

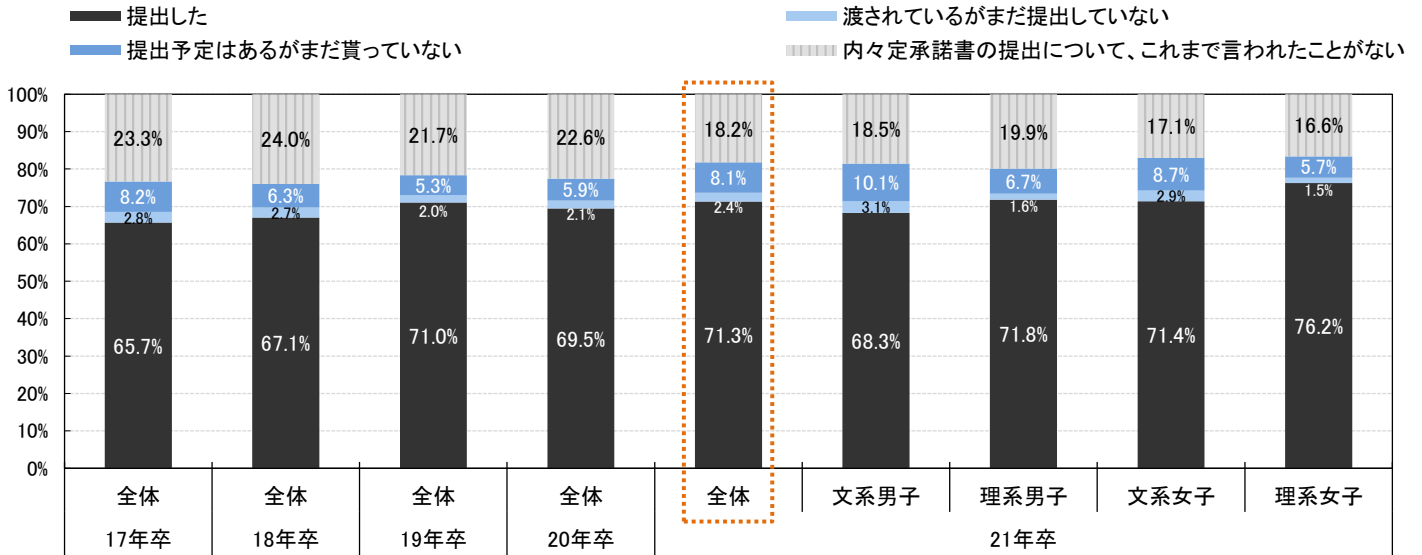
■ 理解度1(よく分からない) ■ 理解度2 ■ 理解度3 ■ 理解度4 ■ 理解度5(深く理解している)



これまでに内々定承諾書を提出したことがある学生は、入社予定先企業を決めている学生のうち71.3%（前年比1.8pt増）だった。内々定承諾書を出したことがある学生のうち、出した後、内々定を辞退した経験があるのは11.1%（前年比3.0pt減）だった。インターンシップ参加のための選考を受けて受からなかった企業について、その後改めてその企業の採用選考を受けたことがある学生は34.3%だった。それらの学生のうち、その企業から内々定を得たのは16.2%（内々定を得て入社予定 9.8%、内々定を得たが辞退または保留 6.4%）だった。

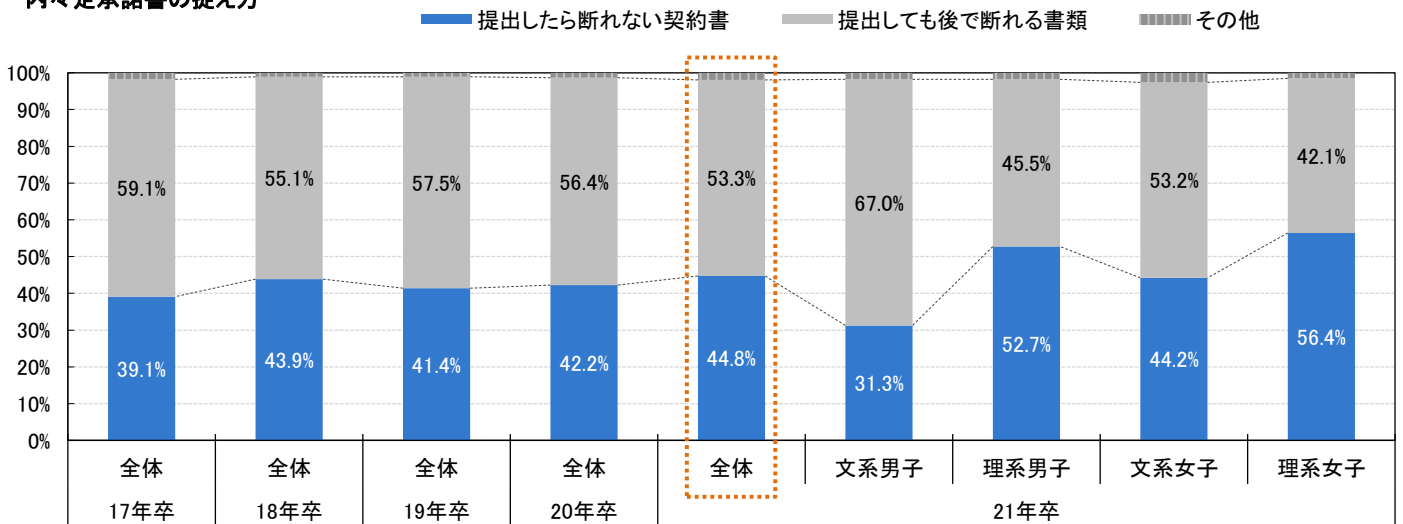
▼内々定承諾書について

【入社予定先企業決定済学生のみ】内々定承諾書の提出状況について n=1,364



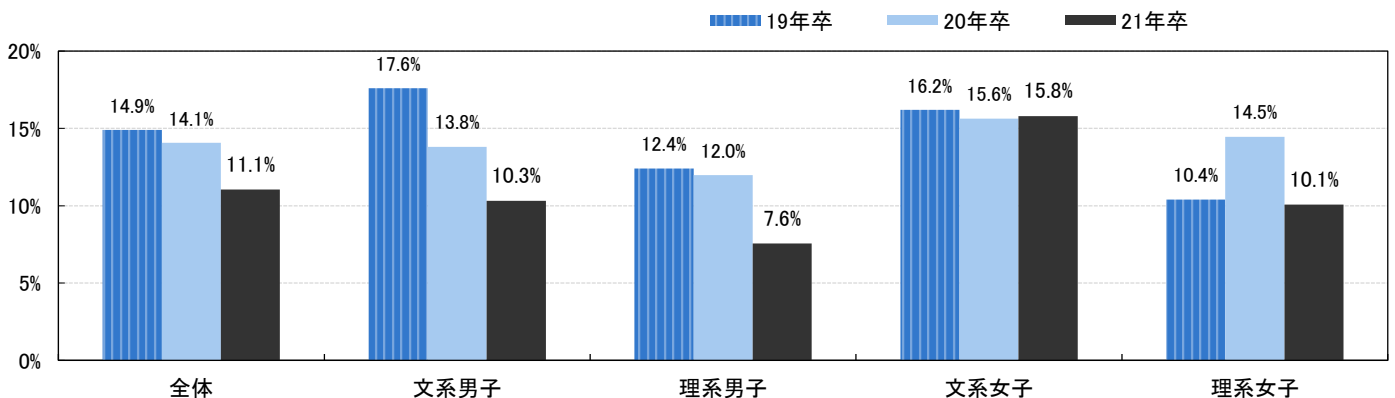
【入社予定先企業決定済学生のみ】

内々定承諾書の捉え方



【内々定承諾書を出したことがある学生のみ】

内々定承諾書を出した後、内々定を辞退した経験 n=988

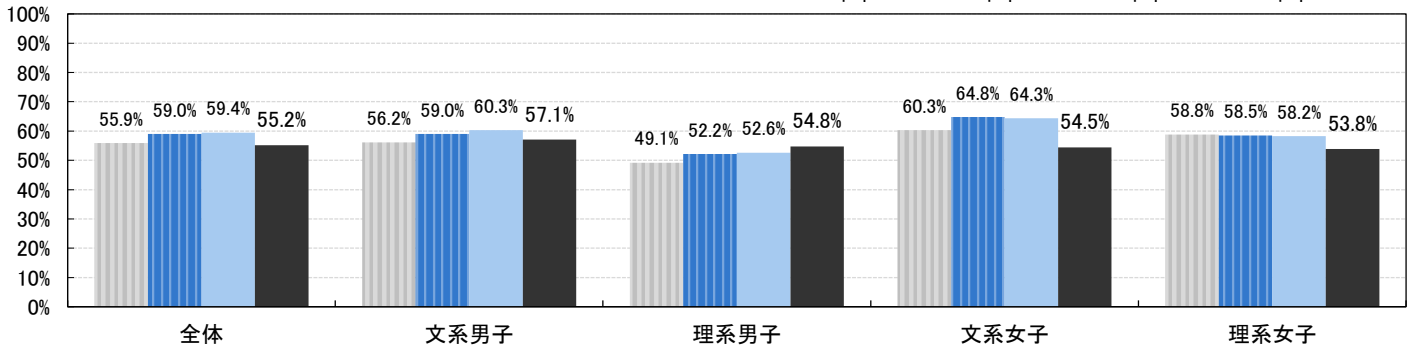


▼内々定辞退について

【内々定保有学生のみ】内々定辞退の経験が「ある」割合

n=1,460

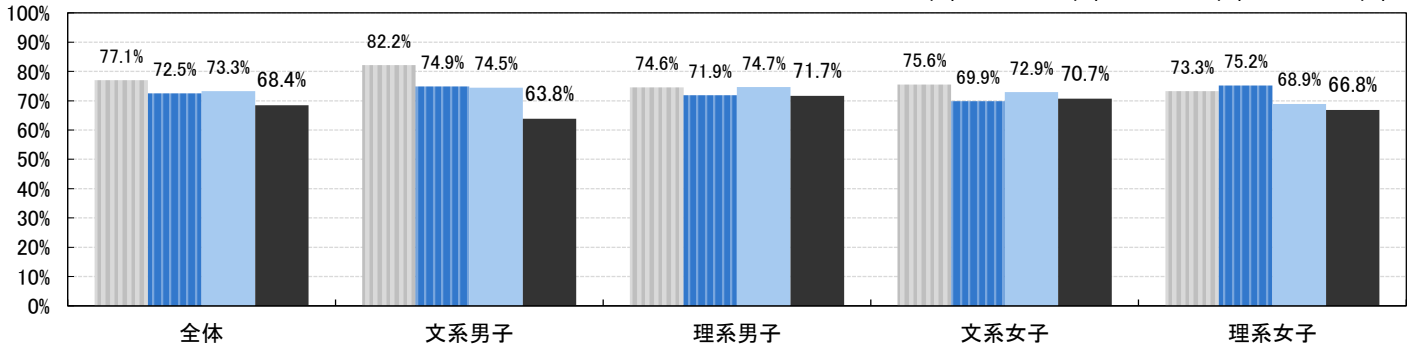
18年卒 19年卒 20年卒 21年卒



【内々定辞退経験がある学生のみ】(n=800)

辞退した企業から辞退後の入社予定先を聞かれたことがある割合

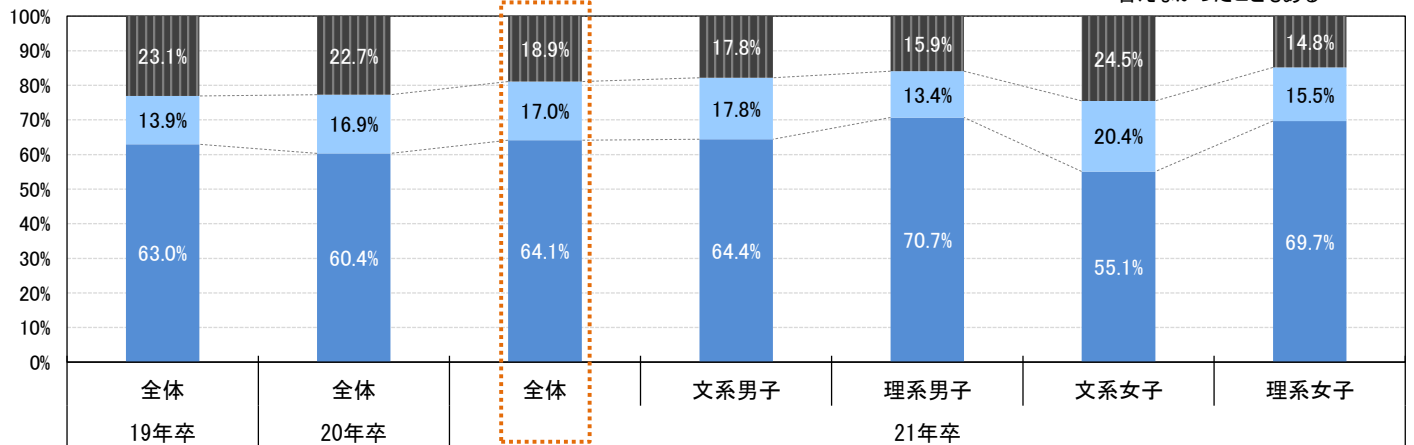
18年卒 19年卒 20年卒 21年卒



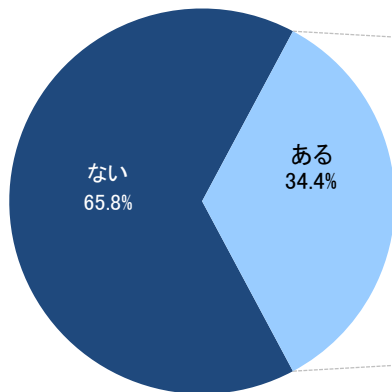
【入社予定先を聞かれたことがある学生のみ】 n=549

入社予定先を聞かれて、社名を答えたか

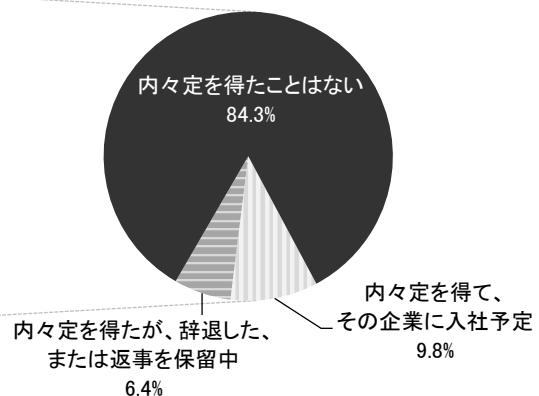
毎回答えた 答えたことはない 答えたこともあれば 答えなかったこともある



これまでにインターンシップ参加のための選考を受けて受からなかった企業について、その後改めてその企業の採用選考を受けたことはあるか



インターンシップ参加のための選考に受からなかった企業から、これまでに内々定を得たことはあるか



■3:就職情報サイトについて

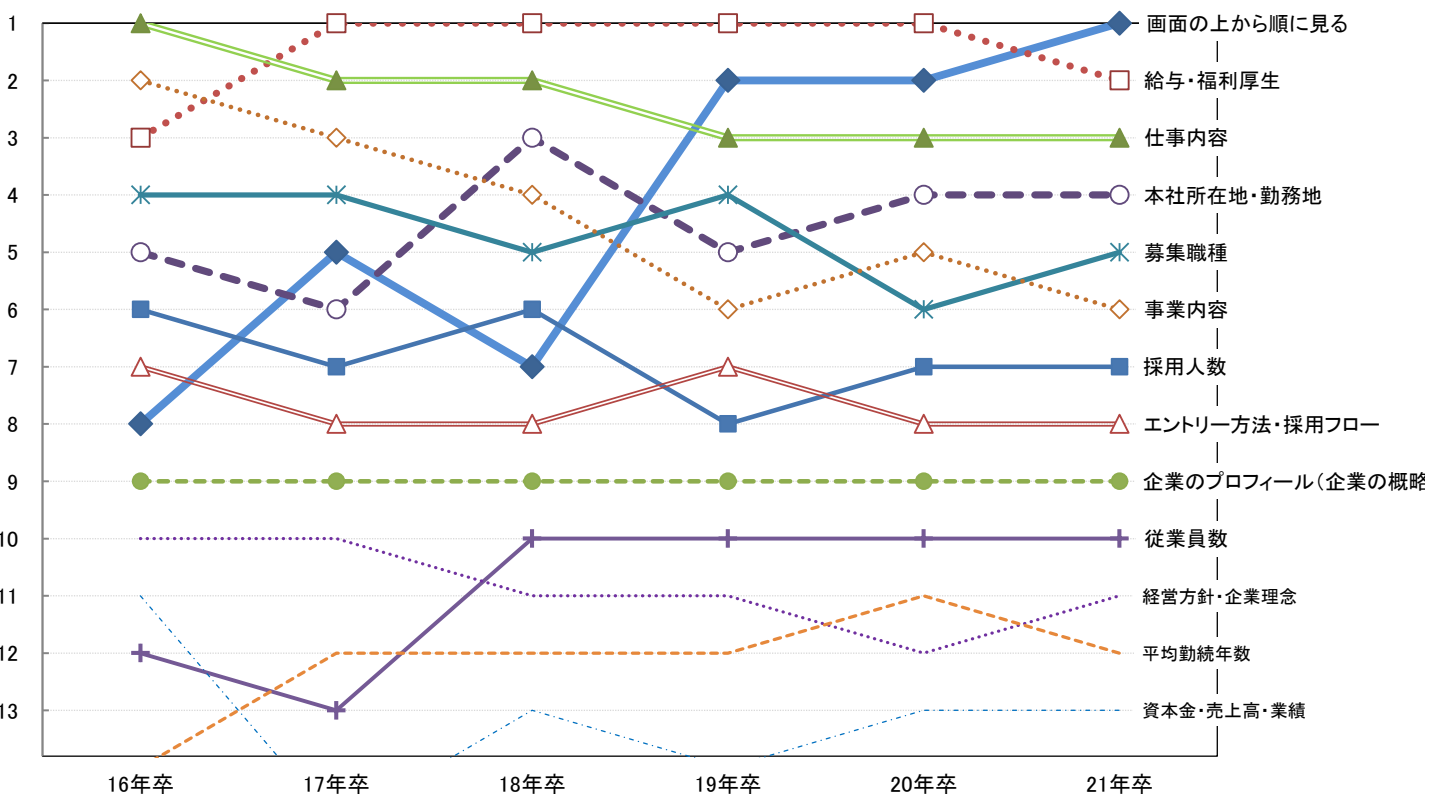
就職情報サイトにおいて、企業を見る上で注目した情報を複数回答で選んでもらったところ、最も多くの学生から選ばれたのは「画面の上から順に見る」だった。2番目に多かったのは、前年1位の「給与・福利厚生」だった。以下、「仕事内容」「本社所在地・勤務地」「募集職種」「事業内容」と続き、ここまでが全体で4割を超えている。

企業情報を見る上で、注目する(注目した)情報【複数回答】

※全体より5%以上差のある文理男女の項目に色づけ

	21年卒 順位	20年卒 順位	19年卒 順位	18年卒 順位	17年卒 順位	21年卒				
						全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
画面の上から順に見る	1	2	2	7	5	54.0%	55.3%	55.7%	54.6%	46.6%
給与・福利厚生	2	1	1	1	1	51.9%	47.1%	49.5%	55.1%	60.5%
仕事内容	3	3	3	2	2	46.9%	37.2%	45.5%	53.2%	57.7%
本社所在地・勤務地	4	4	5	3	6	45.6%	39.2%	40.2%	52.1%	56.2%
募集職種	5	6	4	5	4	45.6%	37.5%	45.0%	48.6%	57.9%
事業内容	6	5	6	4	3	44.1%	36.5%	43.4%	50.0%	49.6%
採用人数	7	7	8	6	7	37.4%	39.6%	31.1%	41.7%	35.9%
エントリー方法・採用フロー	8	8	7	8	8	36.9%	34.5%	31.8%	41.2%	43.4%
企業のプロフィール(企業の概略)	9	9	9	9	9	26.4%	23.9%	23.4%	30.2%	29.9%
従業員数	10	10	10	10	13	22.9%	19.5%	23.9%	24.0%	26.1%
経営方針・企業理念	11	12	11	11	10	20.9%	21.8%	18.9%	22.6%	19.4%
平均勤続年数	12	11	12	12	12	19.7%	20.5%	19.3%	19.6%	19.2%
資本金・売上高・業績	13	13	14	13	15	18.7%	17.7%	25.9%	14.3%	15.6%
教育制度	14	16	17	14	16	14.3%	11.9%	15.5%	14.7%	16.5%
会社紹介記事	15	18	16	17	11	14.0%	13.7%	11.1%	16.8%	14.3%
採用担当者からのメッセージ	16	14	15	16	14	13.3%	11.3%	13.0%	14.3%	16.7%
先輩情報	17	15	13	15	17	12.9%	10.9%	10.2%	16.6%	14.7%
平均年齢	18	17	18	19	20	12.7%	15.0%	11.1%	12.2%	11.5%
掲載画像(写真)	19	20	20	20	18	10.8%	9.9%	9.1%	12.4%	12.4%
取材情報(職場や社員の雰囲気など)	20	19	19	18	19	10.6%	9.6%	7.7%	12.7%	13.9%
企業のキャッチコピー	21	21	21	21	21	8.2%	6.8%	6.1%	11.3%	8.5%
その他						0.8%	1.0%	1.4%	0.5%	0.2%

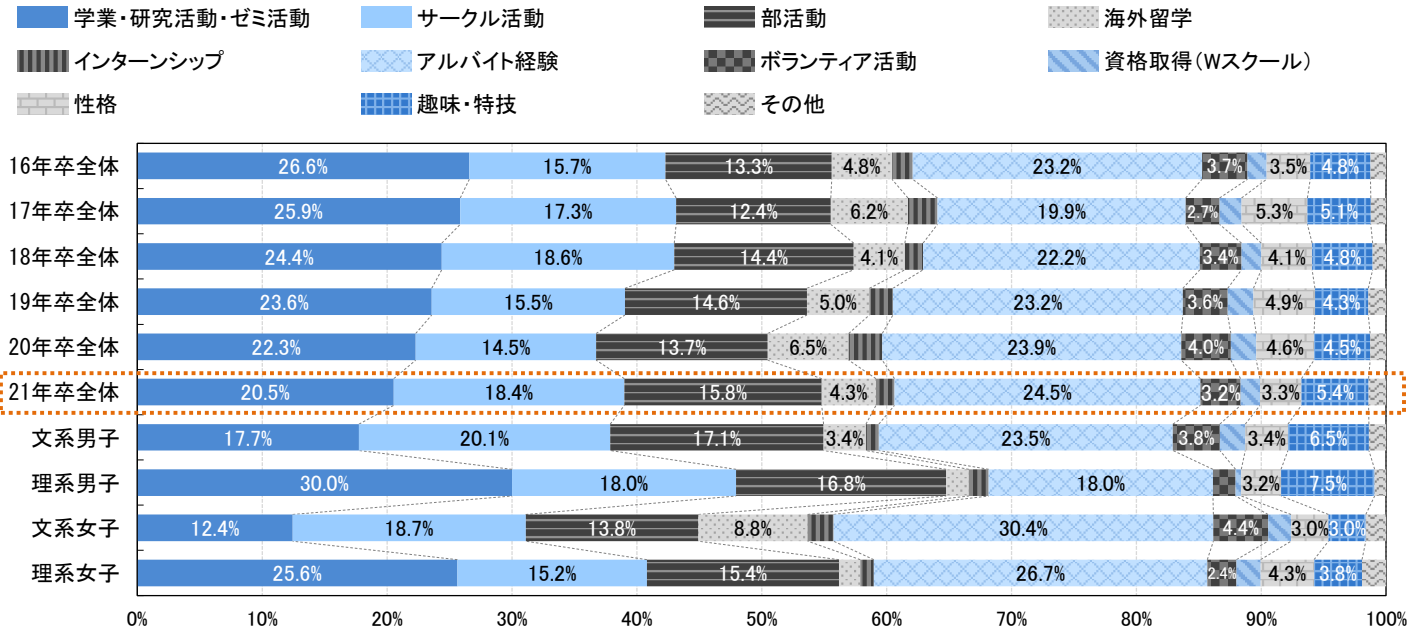
16年卒～21年卒の順位変動



■4:就職活動を振り返って

就職活動において、メインで使った(使っている)自己PRのエピソードのジャンルは「アルバイト経験(24.5%)」の割合が最も高く、文理男女別でも、文系男子(23.5%)、文系女子(30.4%)、理系女子(26.7%)で最も割合が高かった。自己PRのエピソードのキーワードは、全体では「粘り強さ(24.7%)」の割合が最も高く、理系男子、文系女子、理系女子で1位だった。文系男子は全体で2位の「協調性」が1位だった。各分類の2位は、文系男子が「リーダーシップ」、理系男子が「課題発見・解決力」、文系女子と理系女子は「行動力」だった。

メインで使った自己PRのエピソードのジャンル



自己PRのエピソードのキーワード【複数回答】

※各分類での多い順ランキング

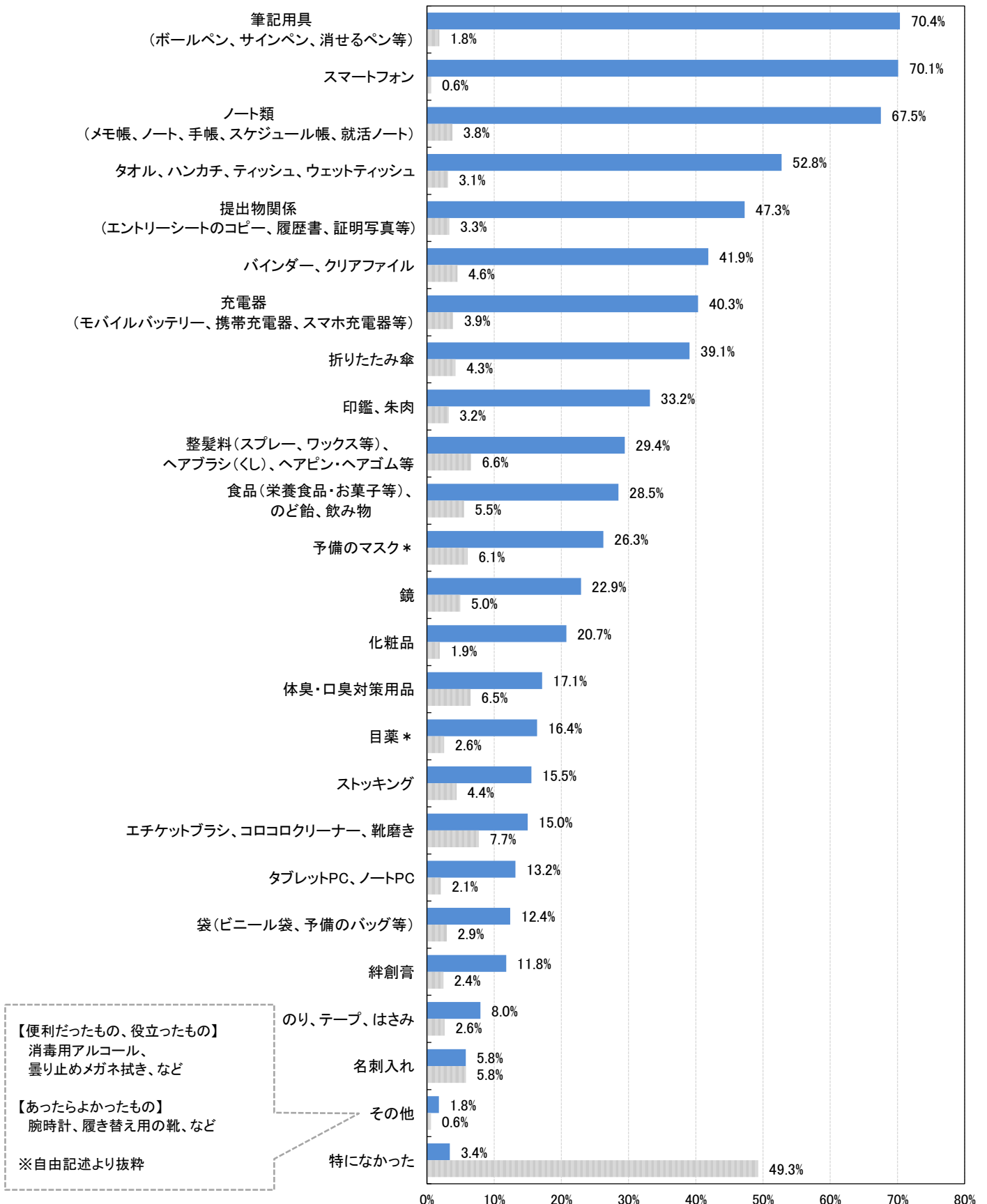
	全体			文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
	順位	割合					
粘り強さ	1	24.7%		1 協調性	1 粘り強さ	1 粘り強さ	1 粘り強さ
協調性	2	21.9%		2 リーダーシップ	2 課題発見・解決力	2 行動力	2 行動力
行動力	3	20.9%		3 責任感の強さ	3 行動力	3 協調性	3 協調性
課題発見・解決力	4	19.4%		4 課題発見・解決力	3 協調性	4 向上心	4 課題発見・解決力
責任感の強さ	5	17.4%		5 粘り強さ	5 計画性	5 チャレンジ精神	5 向上心
向上心	6	16.2%		6 行動力	6 主体性	6 責任感の強さ	6 計画性
チャレンジ精神	7	15.6%		7 主体性	7 リーダーシップ	6 傾聴力	7 チャレンジ精神
誠実・思いやり	8	15.5%		8 向上心	7 チャレンジ精神	8 誠実・思いやり	8 責任感の強さ
主体性	9	15.2%		9 誠実・思いやり	9 誠実・思いやり	9 課題発見・解決力	9 積極性
計画性	10	15.2%		10 計画性	10 責任感の強さ	10 積極性	10 リーダーシップ
リーダーシップ	11	14.8%		10 積極性	11 積極性	11 主体性	11 誠実・思いやり
積極性	12	13.0%		12 チャレンジ精神	12 向上心	12 計画性	12 主体性
傾聴力	13	12.1%		13 社交性	13 好奇心旺盛	12 柔軟性	12 好奇心旺盛
好奇心旺盛	14	10.9%		14 柔軟性	14 論理性	12 好奇心旺盛	14 傾聴力
柔軟性	15	10.4%		15 傾聴力	15 傾聴力	15 意志の強さ	15 柔軟性
意志の強さ	16	8.4%		16 意志の強さ	16 柔軟性	16 社交性	16 探求心
社交性	17	8.1%		17 論理性	17 几帳面	17 リーダーシップ	17 社交性
探求心	18	6.8%		18 好奇心旺盛	18 探求心	18 タフさ	18 意志の強さ
タフさ	19	6.4%		19 探求心	18 タフさ	19 探求心	19 几帳面
論理性	20	6.3%		20 タフさ	20 思慮深さ・落ち着き	20 思慮深さ・落ち着き	20 タフさ
思慮深さ・落ち着き	21	5.6%		21 思慮深さ・落ち着き	21 社交性	20 几帳面	21 自己管理能力
几帳面	22	5.4%		22 判断力	21 判断力	22 自己管理能力	21 思慮深さ・落ち着き
自己管理能力	23	4.9%		22 集中力	21 発想力	23 発想力	23 論理性
判断力	24	4.5%		24 自己管理能力	24 自己管理能力	24 判断力	24 理解力
発想力	25	4.1%		25 几帳面	25 意志の強さ	25 論理性	25 判断力
集中力	26	3.8%		26 発想力	26 集中力	26 集中力	25 発想力
理解力	27	2.9%		27 理解力	27 理解力	27 理解力	27 集中力
その他		2.4%					

就職活動中「便利だったもの」「役立ったもの」／「あったらよかった」と感じたもの  
【複数回答】

■ 就職活動中かばんに入れていたもので、「便利だったもの」「役立ったもの」

\* 今年から追加

■ 自身で持っていないで「あったらよかった」と感じたもの、買い足したもの



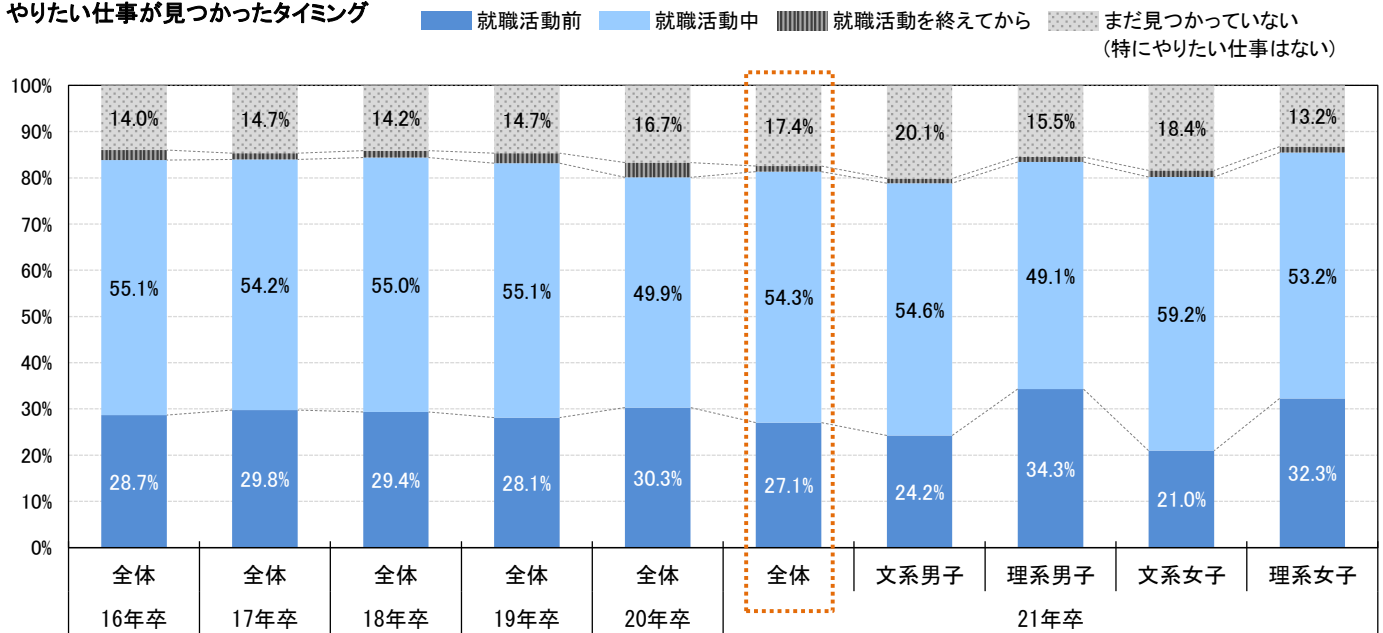
【便利だったもの、役立ったもの】  
消毒用アルコール、  
曇り止めメガネ拭き、など

【あったらよかったもの】  
腕時計、履き替え用の靴、など

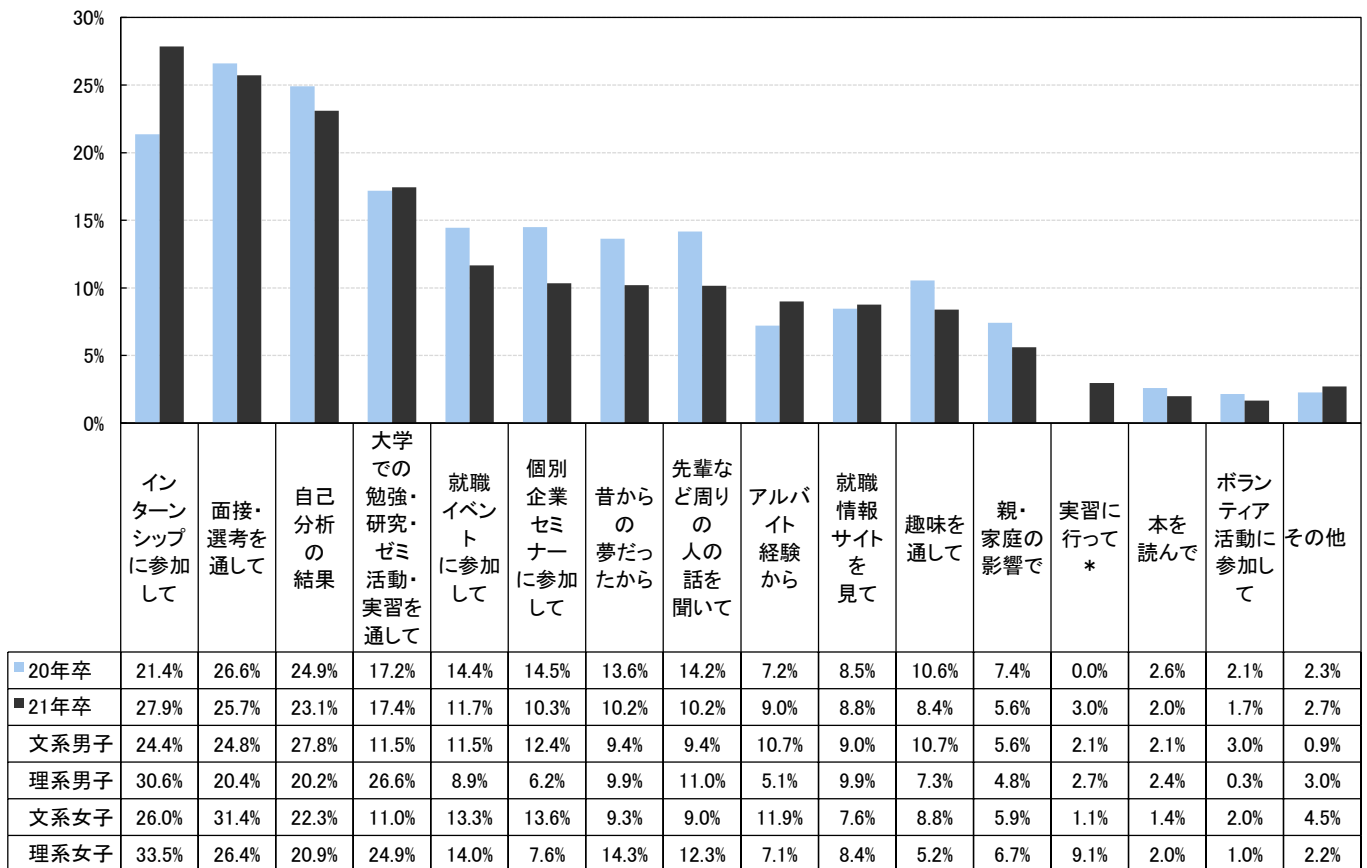
※自由記述より抜粋

「やりたい仕事が見つかったタイミング」を聞いたところ、全体の半分強（54.3%、前年比4.4pt増）が「就職活動中」と回答した。「やりたい仕事が見つかったきっかけ」は、「インターンシップに参加して（27.9%、前年比6.5pt増）」の割合が前年より増加し、最も高い割合となった。「入社してやってみたい仕事」では前年同様「人の役に立てる仕事がしたい（42.1%、前年比5.5pt増）」の割合が最も高く、前年より増加した。「仕事の『やりがい』とは何か」でも、前年同様「誰かの役に立つこと（22.8%、前年比6.3pt増）」の割合が最も高く、前年より増加した。「役に立つ」仕事がしたいという志向を持つ学生が前年よりさらに増えていることがわかる。

やりたい仕事が見つかったタイミング



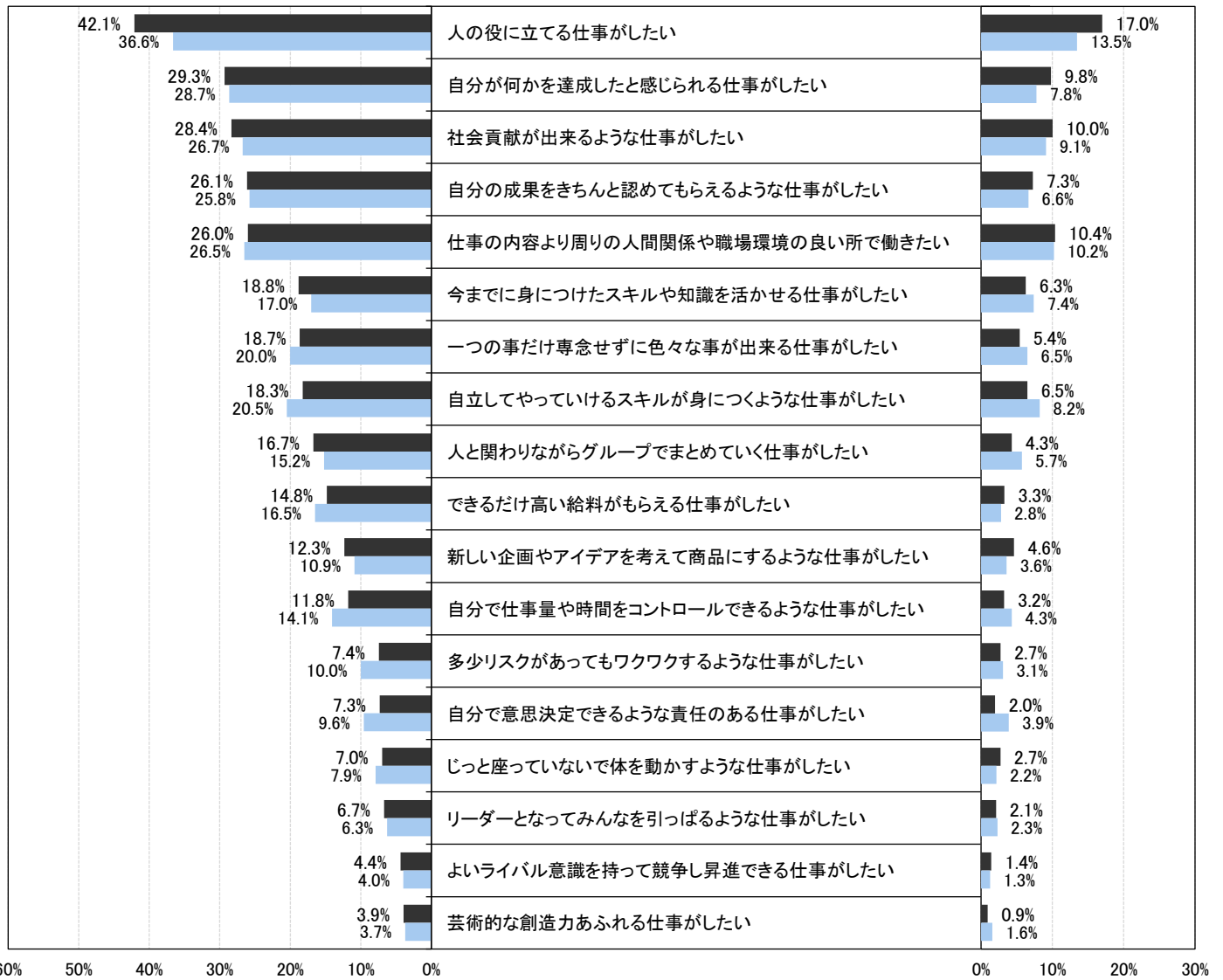
▼前問で「就職活動前」「就職活動中」「就職活動を終わってから」のいずれかを選択した人  
 やりたい仕事が見つかったきっかけ【複数回答】 n=1,366 \*今年から追加



入社してやってみたい仕事【3つ回答】 n=1,366

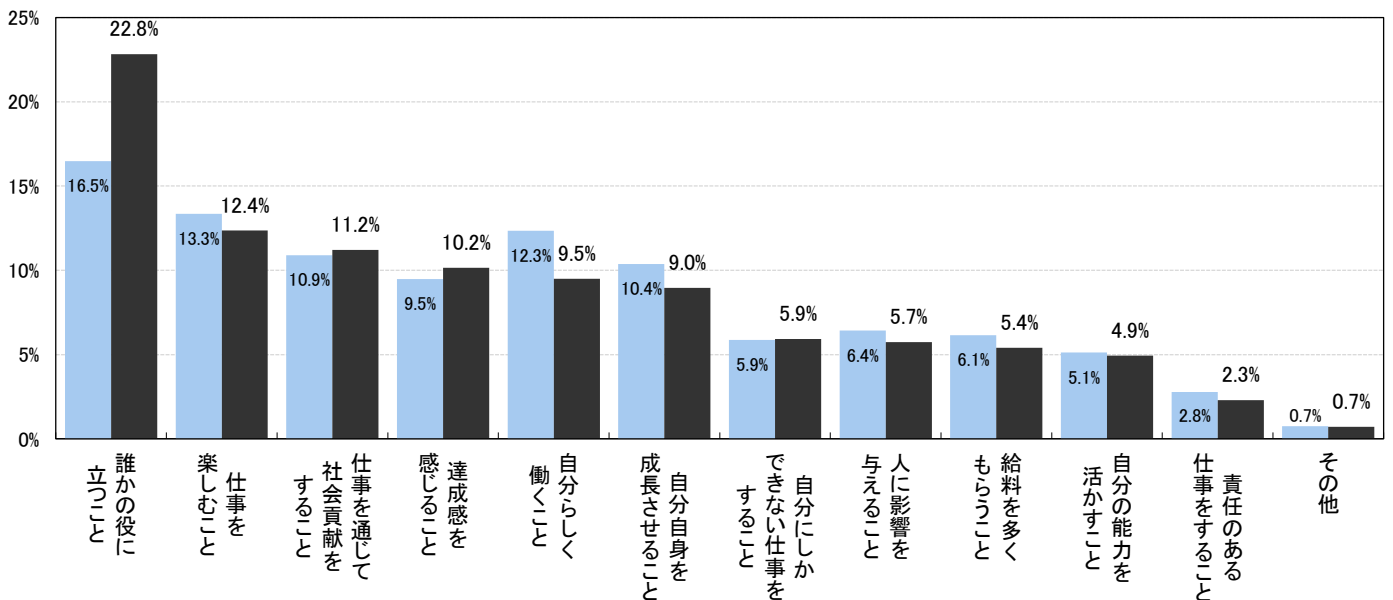
21年卒  
20年卒

入社して最もやってみたい仕事 n=1,366



仕事の「やりがい」とは何か

20年卒 21年卒





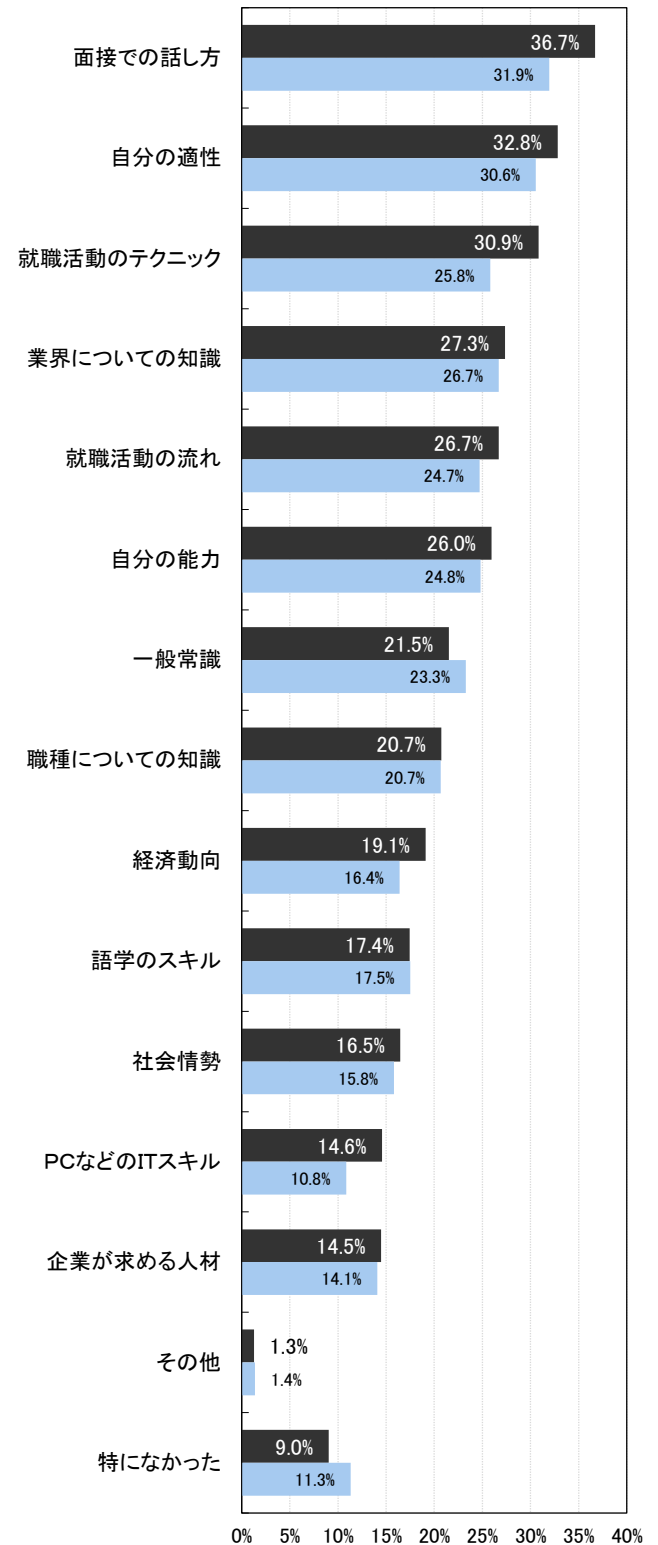
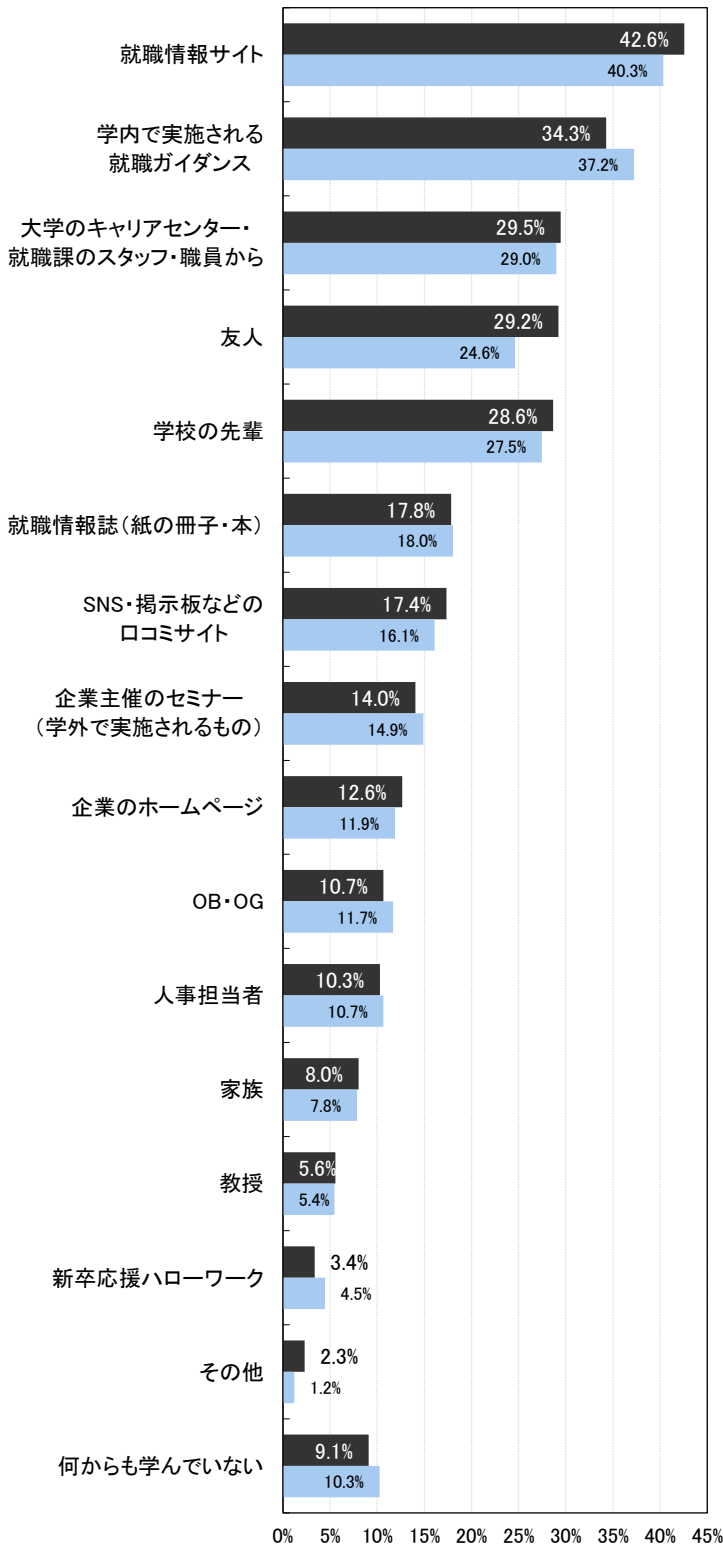
就職活動の方法を何から学んだかでは、「就職情報サイト」が42.6%で前年同様最も割合が高く、「学内で実施される就職ガイダンス（34.3%）」がそれに続いた。就職活動を始める前に知っておけばよかったことでは、前年同様「面接での話し方（36.7%）」が最も高い割合だった。活動を始めて「もっと早く取り組めばよかった」「時間をかけて取り組みたかった」と思ったことは、前年同様「自己分析（35.7%）」が最も割合が高かった。新たに選択肢に加えた「WEB面接対策」は16.3%だった。就職活動を通して企業に改善して欲しいと思ったことで最も割合が高かったのは「合否の理由を教えて欲しい（46.3%）」で、前年最も高い割合だった「交通費を支給して欲しい（41.6%）」は大きく減った。

就職活動の方法は何から学んだか  
【複数回答】

21年卒  
20年卒

就職活動を始める前に知っておけばよかったこと  
【複数回答】

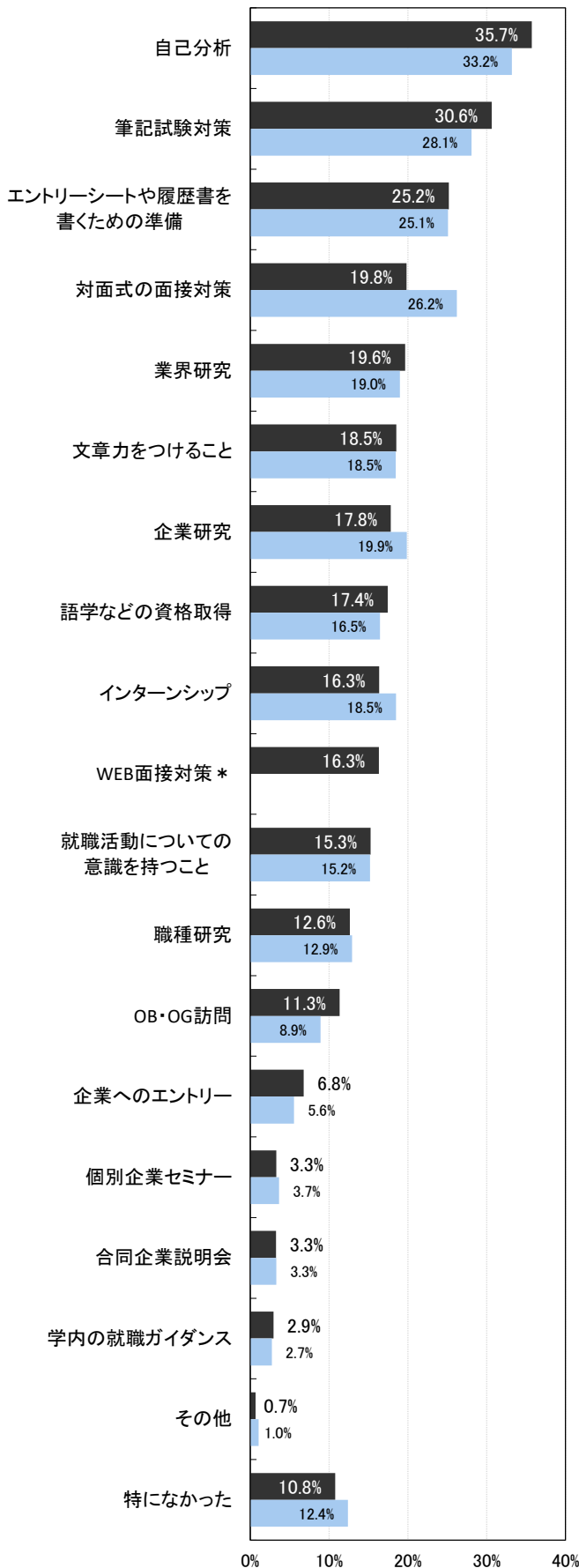
21年卒  
20年卒



活動を始めて「もっと早く取り組みがよかった」  
「時間をかけて取り組みたかった」と思ったこと  
【複数回答】

\*今年から追加

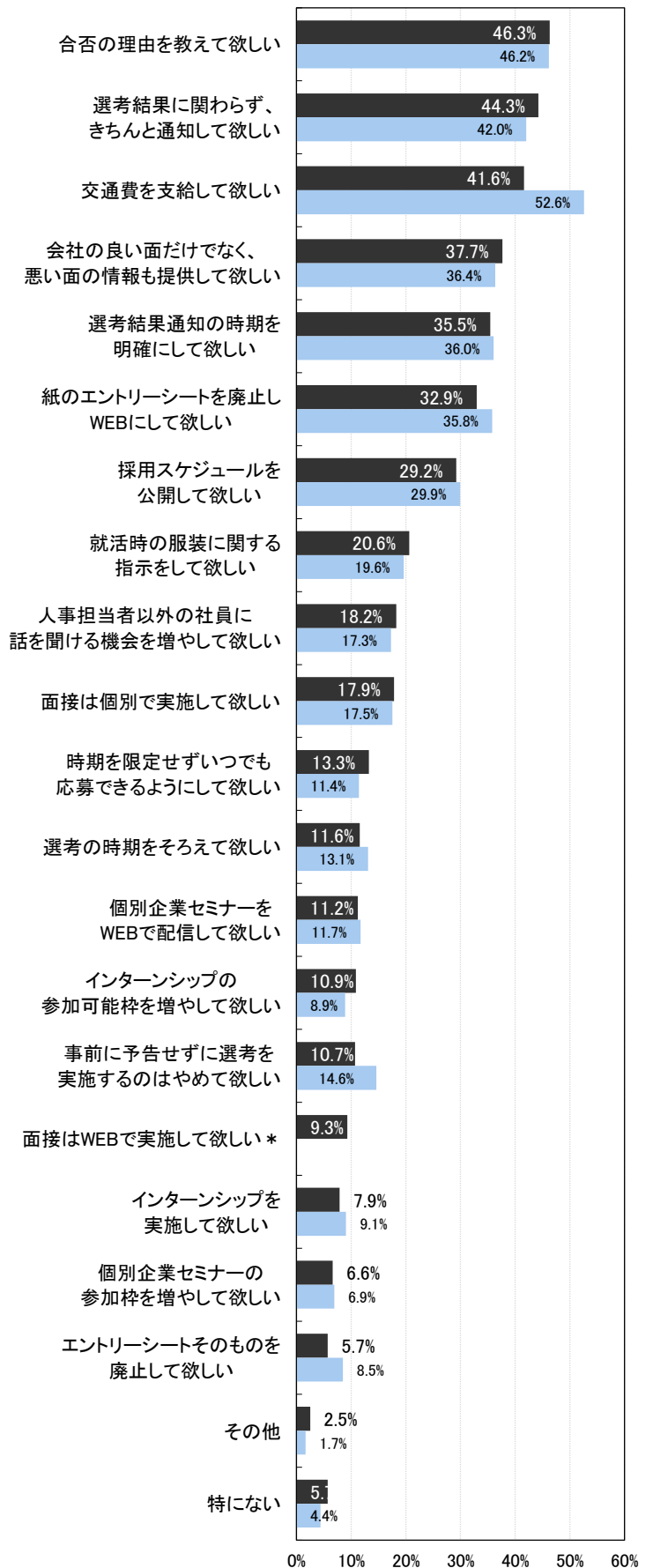
21年卒  
20年卒



就活を通じて企業に改善して欲しいと思ったこと  
【複数回答】

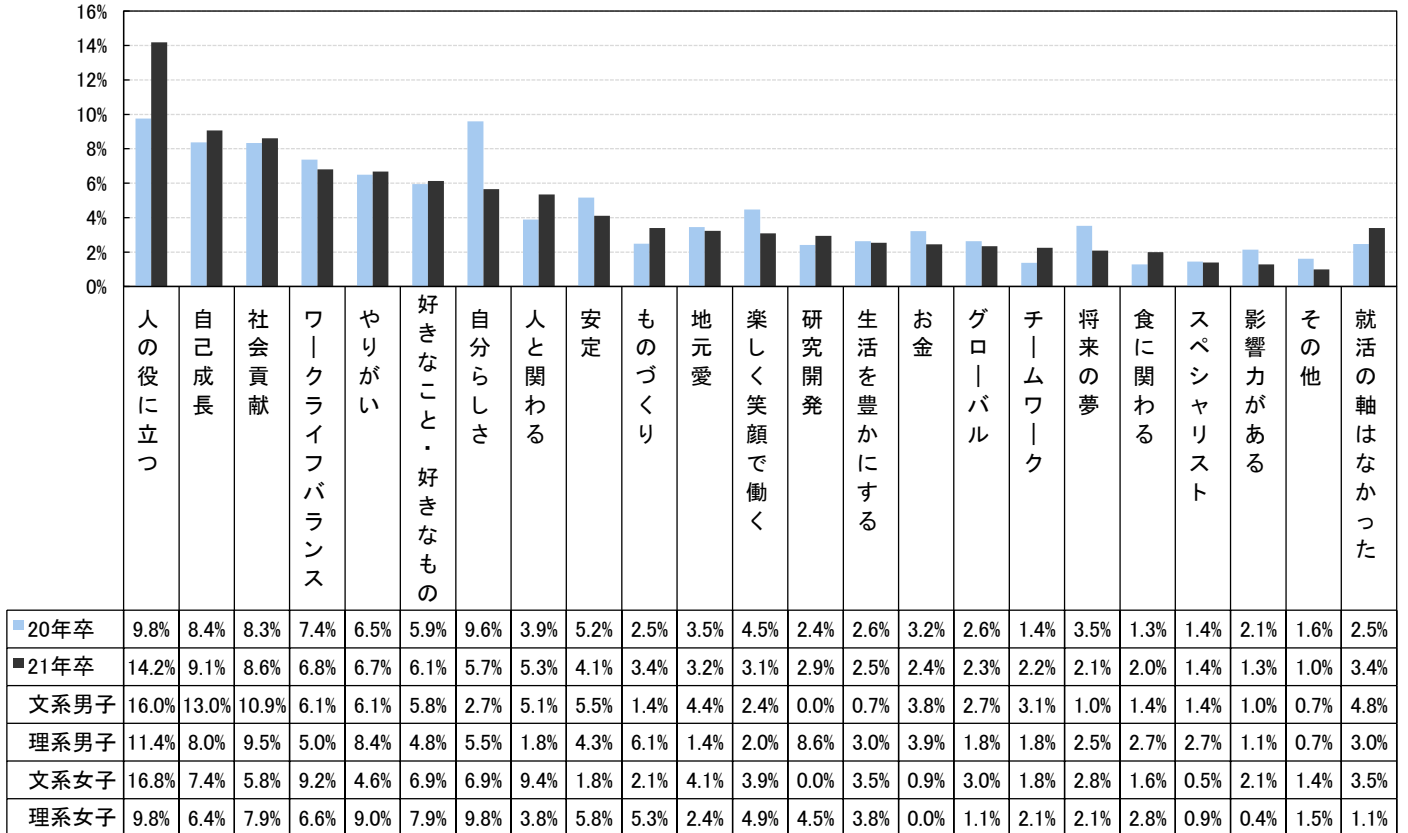
\*今年から追加

21年卒  
20年卒



「就活の軸」として最も重要だったと思われるフレーズを1つ選んでもらったところ、全体で最も多く選ばれたのは前年同様「人の役に立つ（14.2%）」で、文理男女の各分類でもすべて最も多かった。各分類の2位は、文系男子「自己成長」、理系男子「社会貢献」、文系女子「人と関わる」で、理系女子は「自分らしさ」が同率1位だった。「自分らしさ」は全体では大きく減った。就職活動を通して自分自身が成長できたと思う学生の割合は74.2%だった。成長できたと思う部分では「将来についてよく考えるようになった（59.1%）」と「自分自身に対する理解が深まった（58.4%）」がともに6割近い学生に選ばれた。

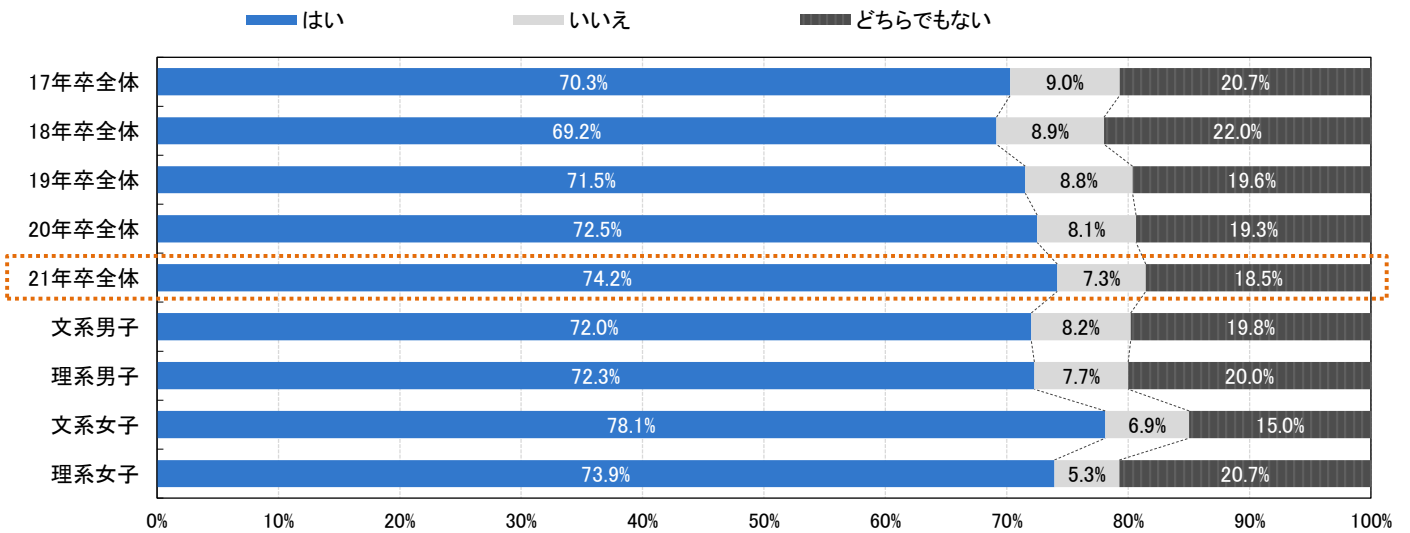
「就活の軸」として最も重要だったと思われるフレーズ



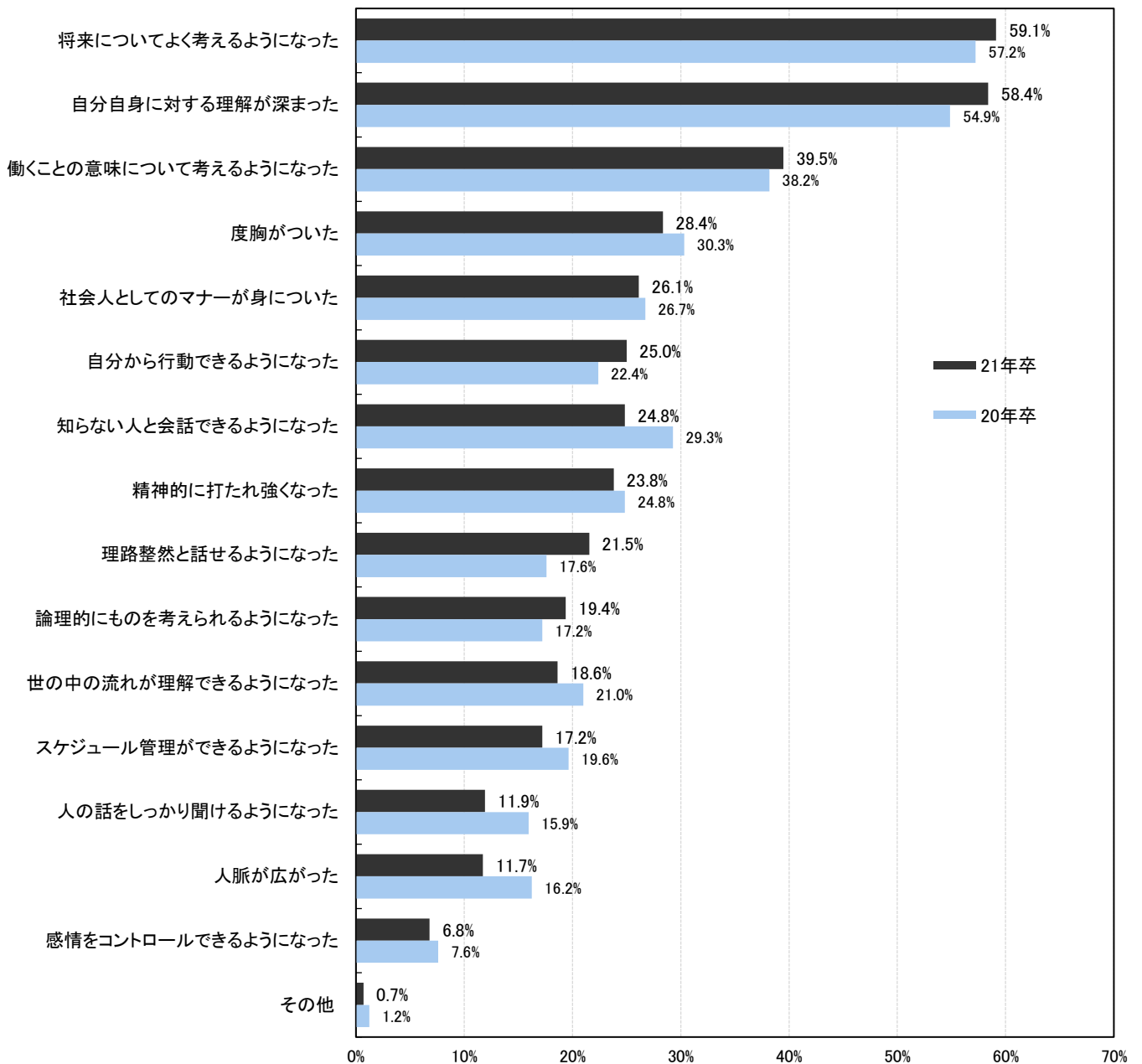
※各分類での多い順ランキング

文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
1 人の役に立つ	1 人の役に立つ	1 人の役に立つ	1 人の役に立つ
2 自己成長	2 社会貢献	2 人と関わる	1 自分らしさ
3 社会貢献	3 研究開発	3 ワークライフバランス	3 やりがい
4 ワークライフバランス	4 やりがい	4 自己成長	4好きなこと・好きなもの
4 やりがい	5 自己成長	5 自分らしさ	4 社会貢献
6好きなこと・好きなもの	6ものづくり	5好きなこと・好きなもの	6 ワークライフバランス
7 安定	7 自分らしさ	7 社会貢献	7 自己成長
8 人と関わる	8 ワークライフバランス	8 やりがい	8 安定
9 地元愛	9好きなこと・好きなもの	9 地元愛	9ものづくり
10 お金	10 安定	10 楽しく笑顔で働く	10 楽しく笑顔で働く
11 チームワーク	11 お金	11 生活を豊かにする	11 研究開発
12 自分らしさ	12 生活を豊かにする	12 グローバル	12 人と関わる
12 グローバル	13 スペシャリスト	13 将来の夢	12 生活を豊かにする
14 楽しく笑顔で働く	13 食に関わる	14ものづくり	14 食に関わる
15ものづくり	15 将来の夢	14 影響力がある	15 地元愛
15 食に関わる	16 楽しく笑顔で働く	16 安定	16 将来の夢
15 スペシャリスト	17 人と関わる	16 チームワーク	16 チームワーク
18 将来の夢	17 チームワーク	18 食に関わる	18 グローバル
18 影響力がある	17 グローバル	19 お金	19 スペシャリスト
20 生活を豊かにする	20 地元愛	20 スペシャリスト	20 影響力がある
21 研究開発	21 影響力がある	21 研究開発	21 お金

就職活動を通じて自分自身が成長できたと思うか \*19年卒は7月に実施



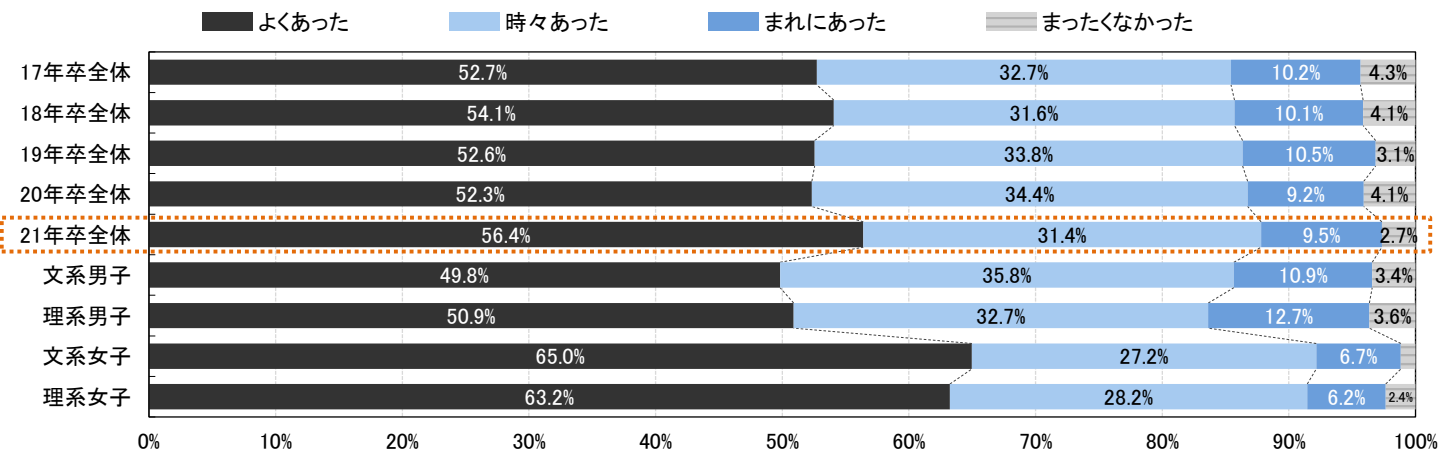
成長できたと思う部分【複数回答】 n=1,214



■5:福利厚生について \*19年卒は7月に実施

企業情報を見るとき福利厚生についてチェックすることはあったか訊いたところ、「よくあった」と回答したのは56.4%（前年比4.1pt増）で前年より増加した。福利厚生をチェックするとき注目したポイントでは、割合が高い順に「家賃補助（66.9%）」「通勤交通費の支給（46.2%）」「社宅・社員寮（45.7%）」となった。

企業情報を見るときに、福利厚生についてチェックすることはあったか



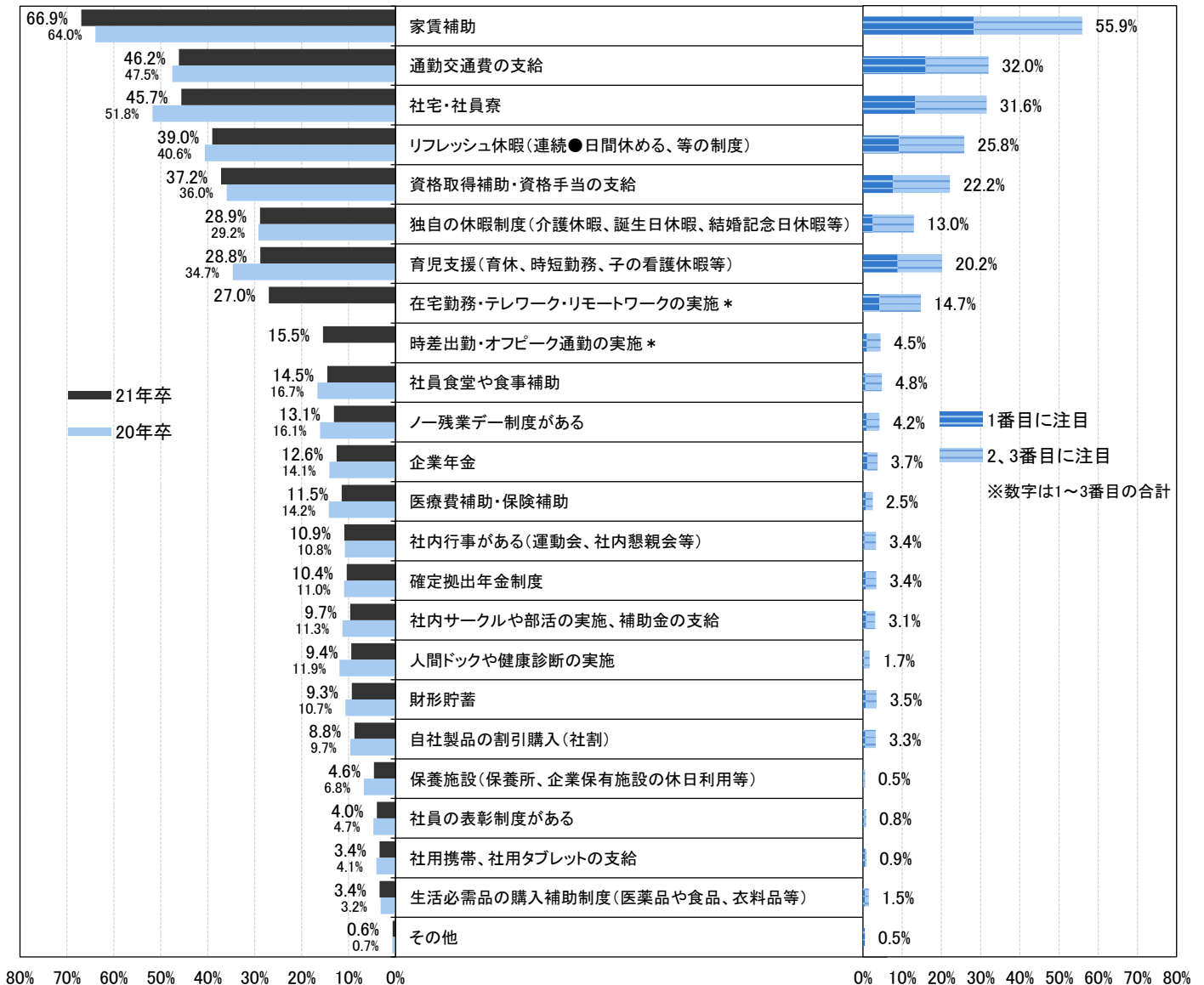
企業の福利厚生をチェックするとき注目したポイントすべて【複数回答】

n=1,593（前問で「よくあった」「時々あった」「まれにあった」と回答した人）

企業の福利厚生、特に注目するポイント【複数回答】

n=1,593

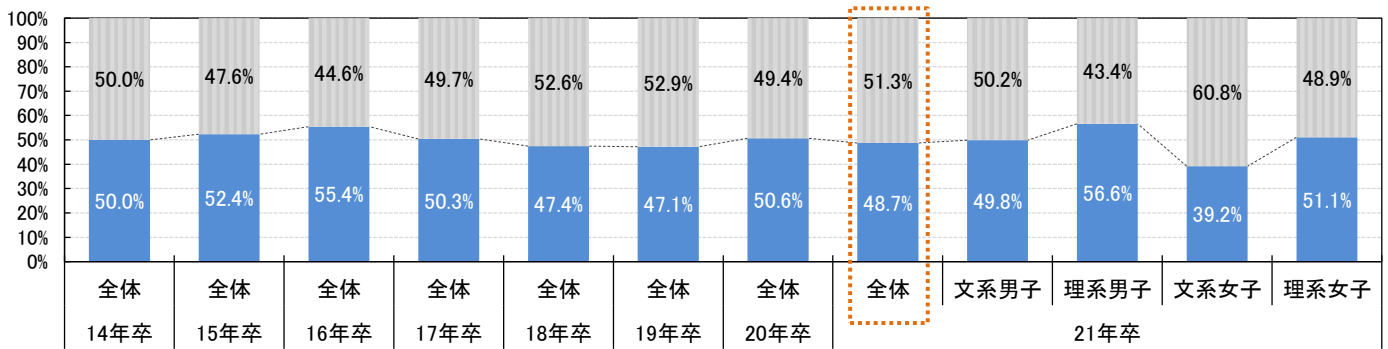
\*今年から追加



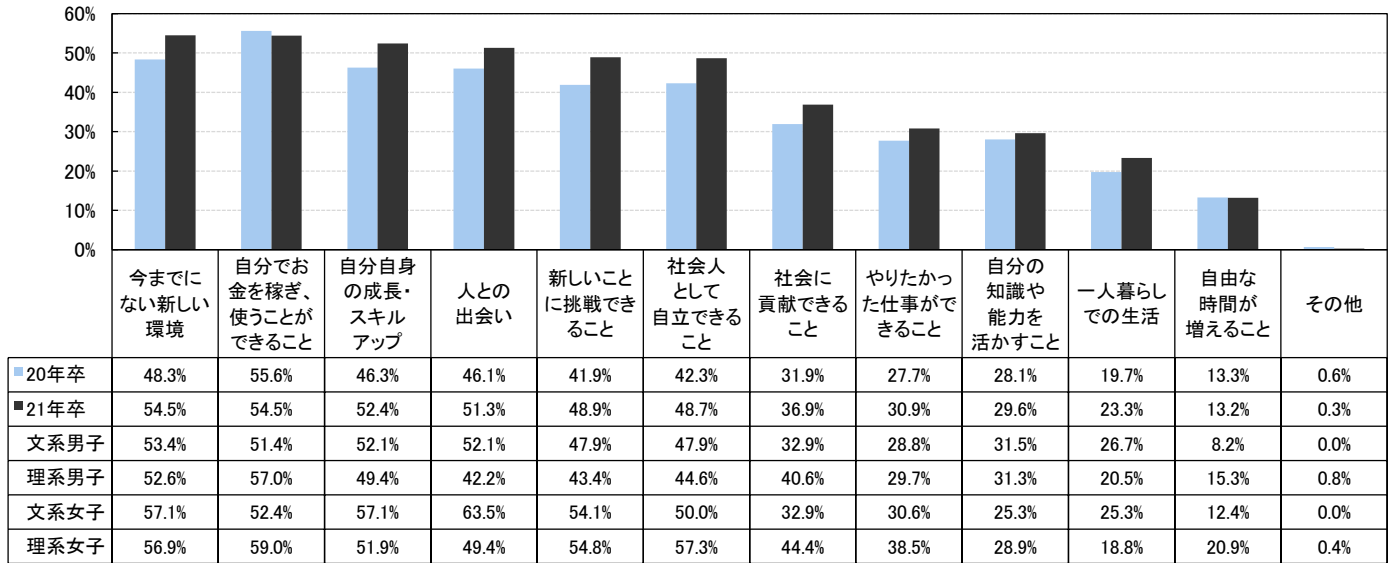
■6: 社会人になるにあたって

社会人になるにあたって、期待と不安どちらが大きいかわかるところ、「期待(48.7%)」「不安(51.3%)」とほぼ半半ずつに分かれた。期待のほうが大きい学生に「期待を持っていること」を聞いたところ、「今までにない新しい環境(54.5%)」と「自分でお金を稼ぎ、使うことができる(54.5%)」が同率で最も高い割合だった。不安の方が大きい学生に「不安に思うこと」を聞いたところ、「仕事をうまく進められるか(67.3%)」が最も高い割合だった。

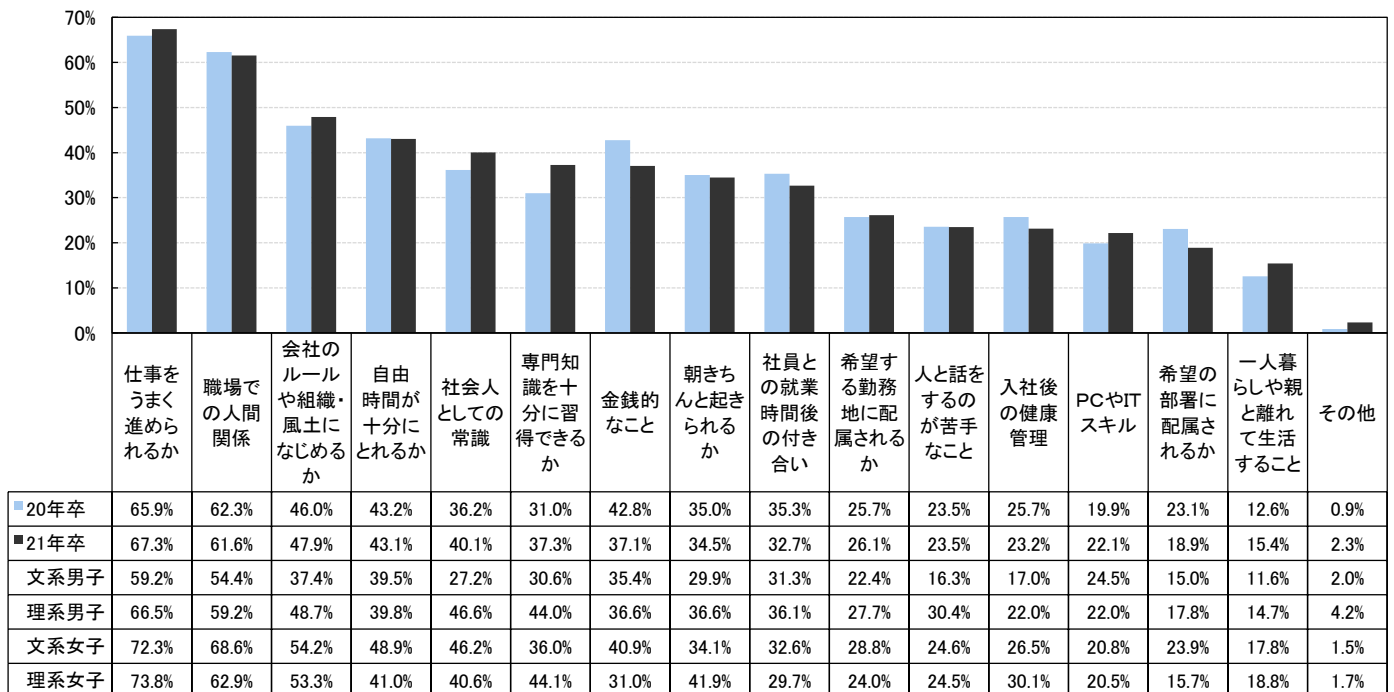
社会人になるにあたって期待と不安どちらが大きいか



社会人になるにあたって期待を持っていること【複数回答】 n=804



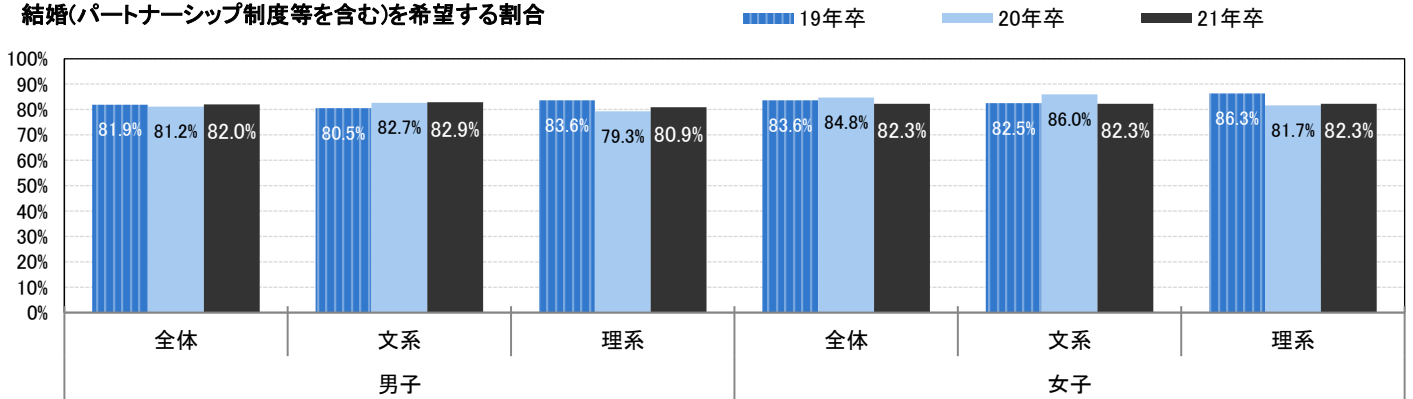
社会人になるにあたって不安に思うこと【複数回答】 n=831



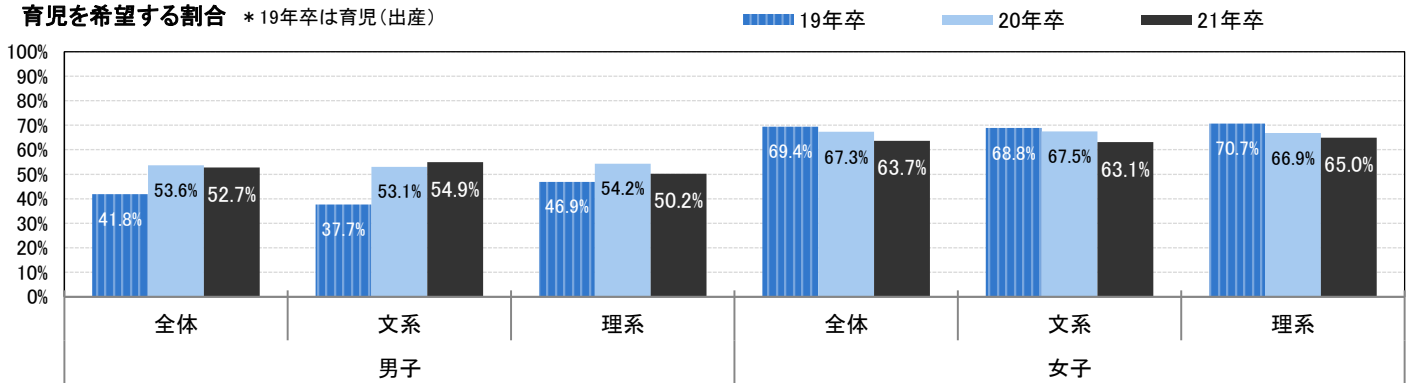
■7:ライフイベントと働き方について

ライフイベントで「育児」を希望する女子の割合は63.7%で、2年連続やや減少した。男子では52.7%だった。ライフイベントで「育児」を希望する学生に「育児休業取得後に復帰する際の雇用形態の希望」を聞いたところ、「育児休業が明けたら、当分は正社員で時短勤務をし、子供が大きくなったら元通り働きたい」を選択した女子は71.7%（前年比4.9pt増）で最も多く、また前年より増加した。「人生100年時代の到来に際して、何歳まで働き続けたいか」訊いたところ、男子の平均は67.3歳、女子の平均は62.6歳だった。

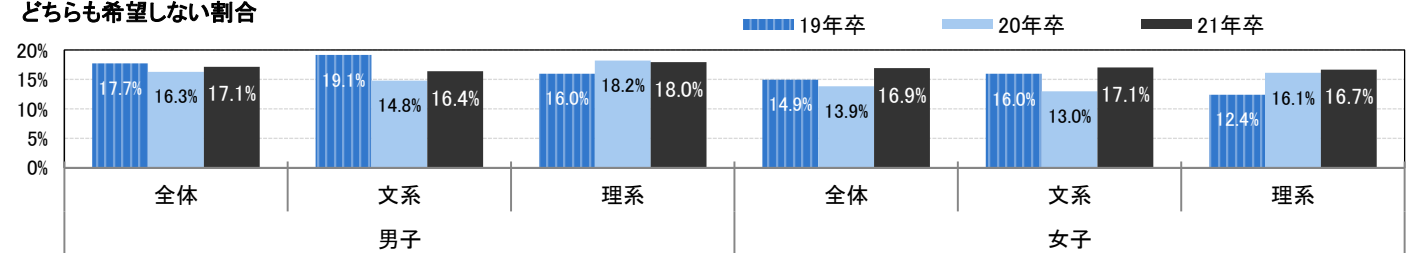
結婚(パートナーシップ制度等を含む)を希望する割合



育児を希望する割合 \*19年卒は育児(出産)



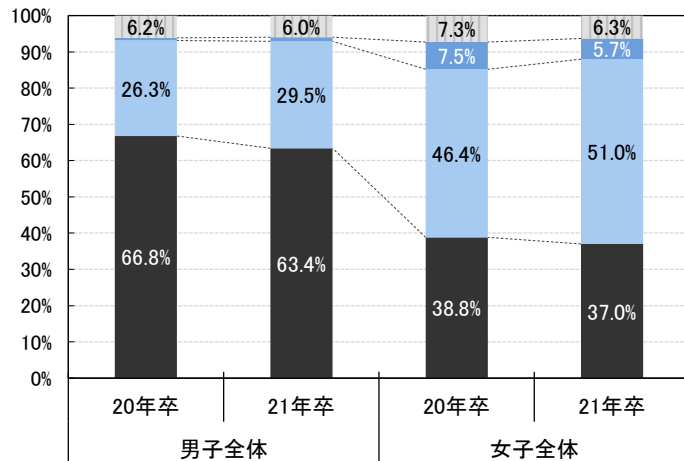
どちらも希望しない割合



▼結婚希望者のみ

自分の結婚後の働き方の希望 n=1,341

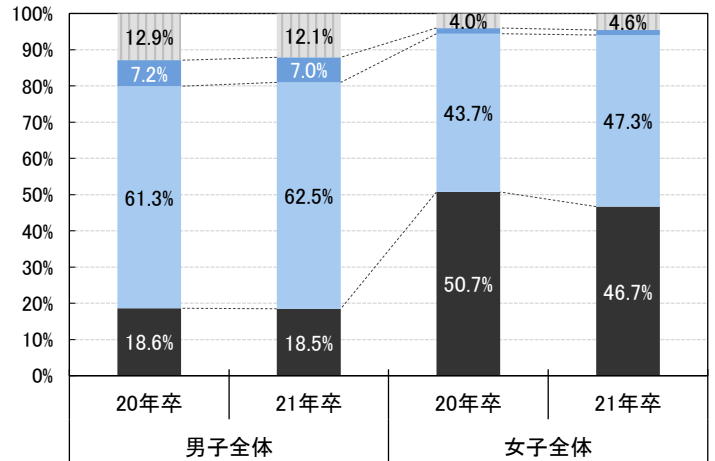
- よく分からない
- 仕事を辞めて家庭に入りたい(主婦/主夫になりたい)
- 働きたいが、働き方を変えたい
- 結婚する前と同じ働き方をしたい



▼結婚希望者のみ

結婚相手の結婚後の働き方の希望 n=1,341

- よく分からない
- 仕事を辞めて家庭に入って欲しい(主婦/主夫になってほしい)
- 働き続けて欲しいが、働き方を変えるのには賛成
- 結婚する前と同じ働き方でいて欲しい

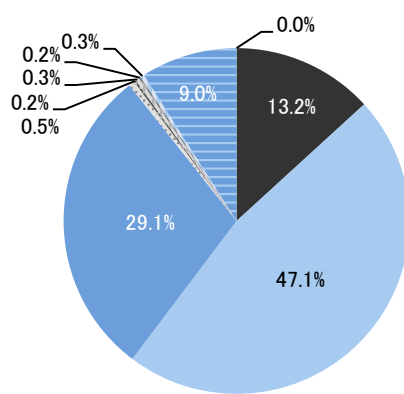


▼育児希望者のみ n=960

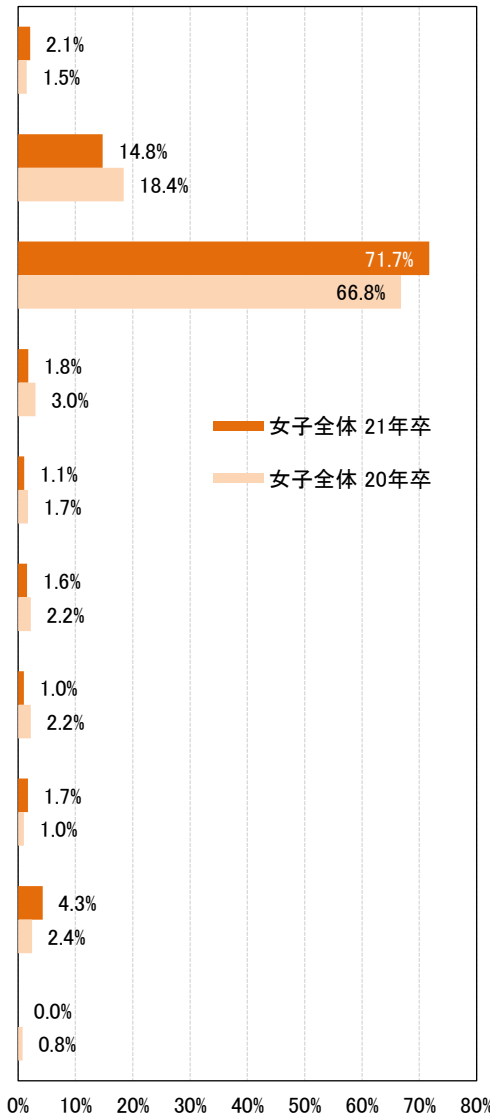
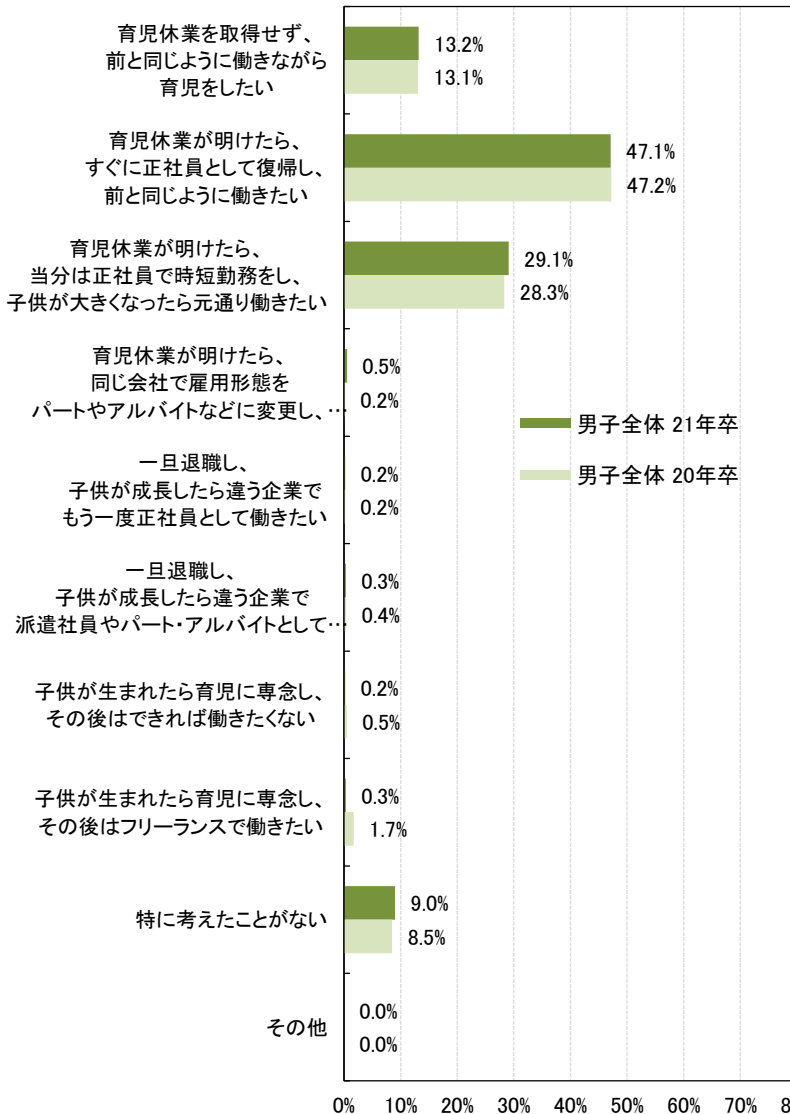
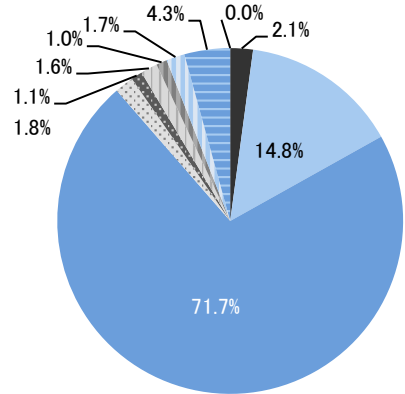
育児休業取得後に復帰する際(または育児休業を取得せずに育児を始めた後)の雇用形態の希望

- 育児休業を取得せず、前と同じように働きながら育児をしたい
- 育児休業が明けたら、すぐに正社員として復帰し、前と同じように働きたい
- 育児休業が明けたら、当分は正社員で時短勤務をし、子供が大きくなったら元通り働きたい
- 育児休業が明けたら、同じ会社で雇用形態をパートやアルバイトなどに変更し、いつか正社員に戻りたい
- 一旦退職し、子供が成長したら違う企業でもう一度正社員として働きたい
- 一旦退職し、子供が成長したら違う企業で派遣社員やパート・アルバイトとして働きたい
- 子供が生まれたら育児に専念し、その後はできれば働きたい
- 子供が生まれたら育児に専念し、その後はフリーランスで働きたい
- 特に考えたことがない
- その他

育児を希望する男子(男子全体の52.7%)のうち

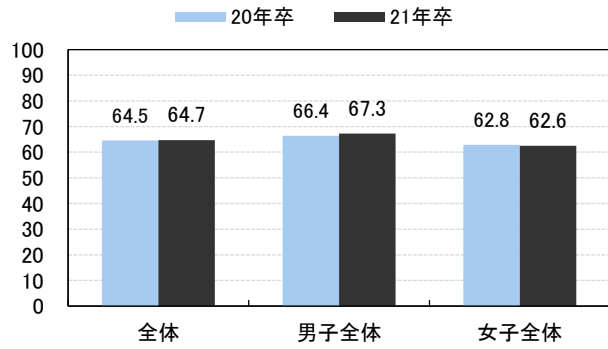


育児を希望する女子(女子全体の63.7%)のうち

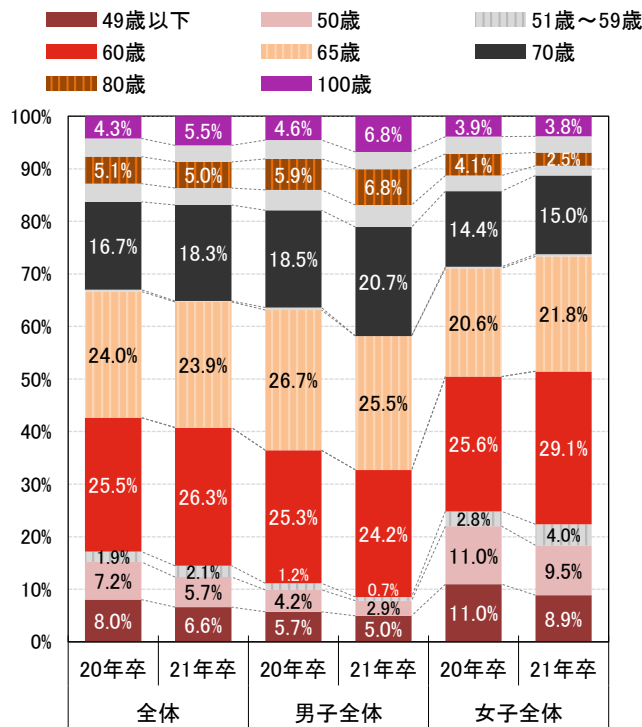




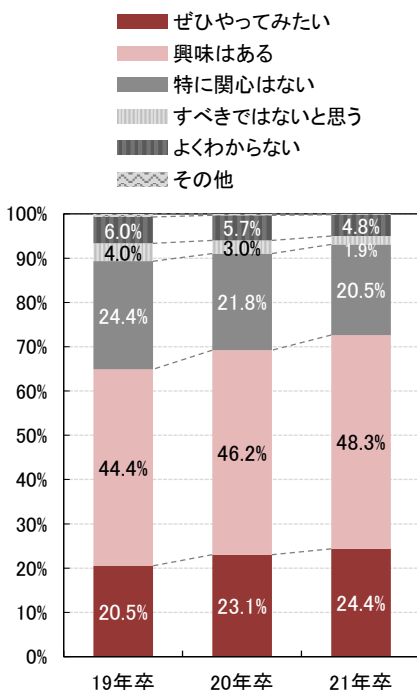
「人生100年時代」が到来すると言われるが、何歳まで働き続けたいか(平均)【単位:歳】



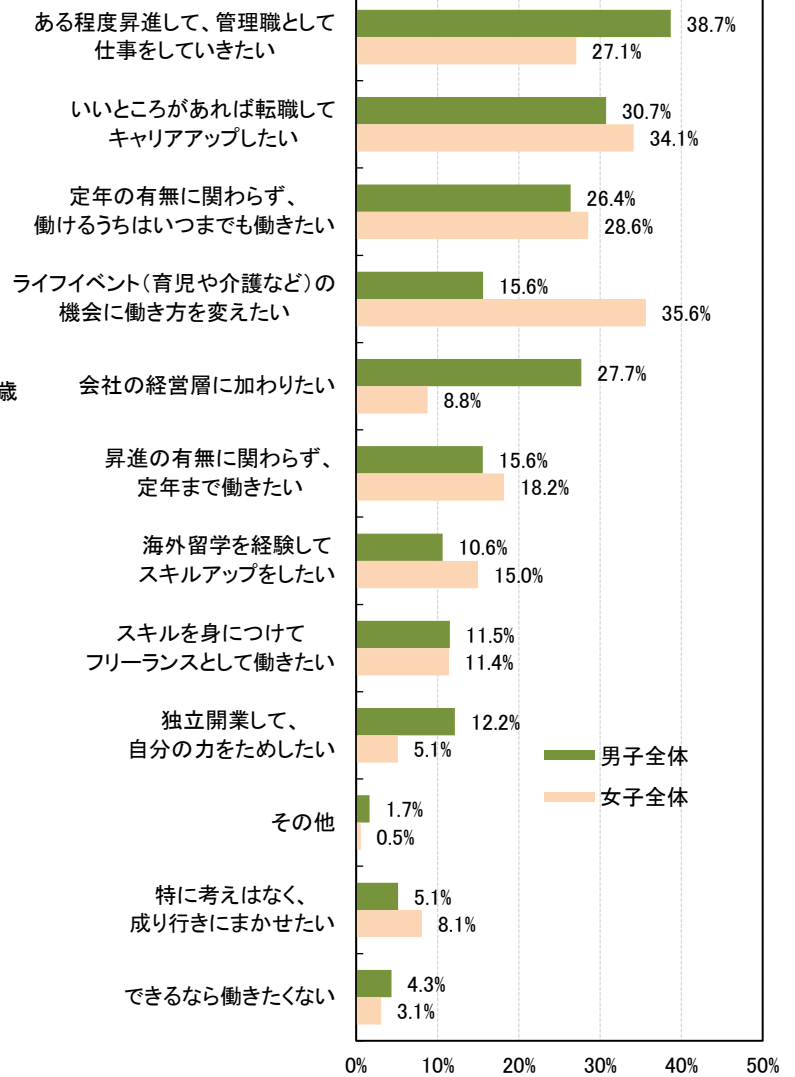
※何歳まで働き続けたいか(分布)



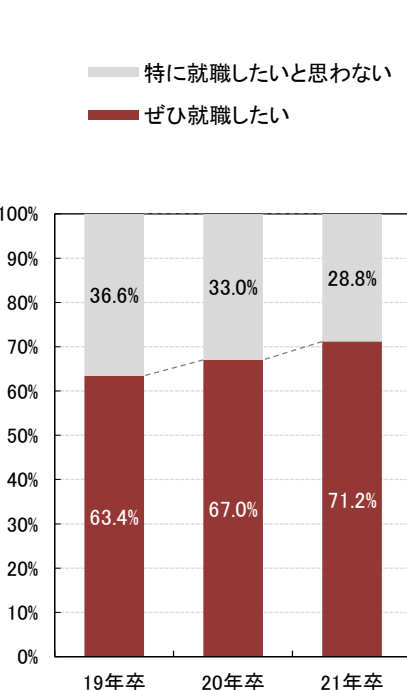
正社員の副業についてどう考えるか



「人生100年時代」に向けた今後の働き方として、あなたの考えに近いもの【複数回答】

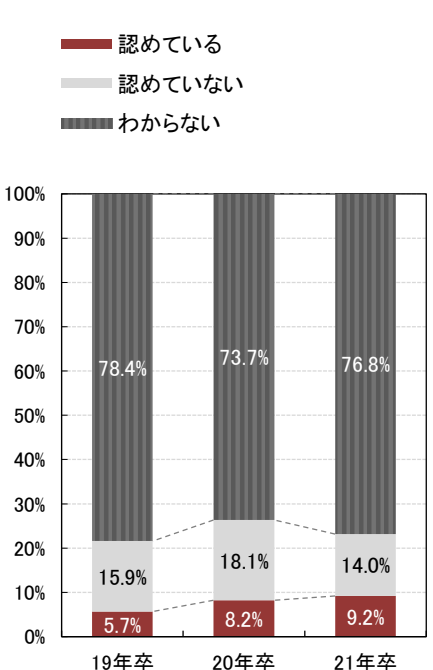


副業を認める企業についてどう思うか

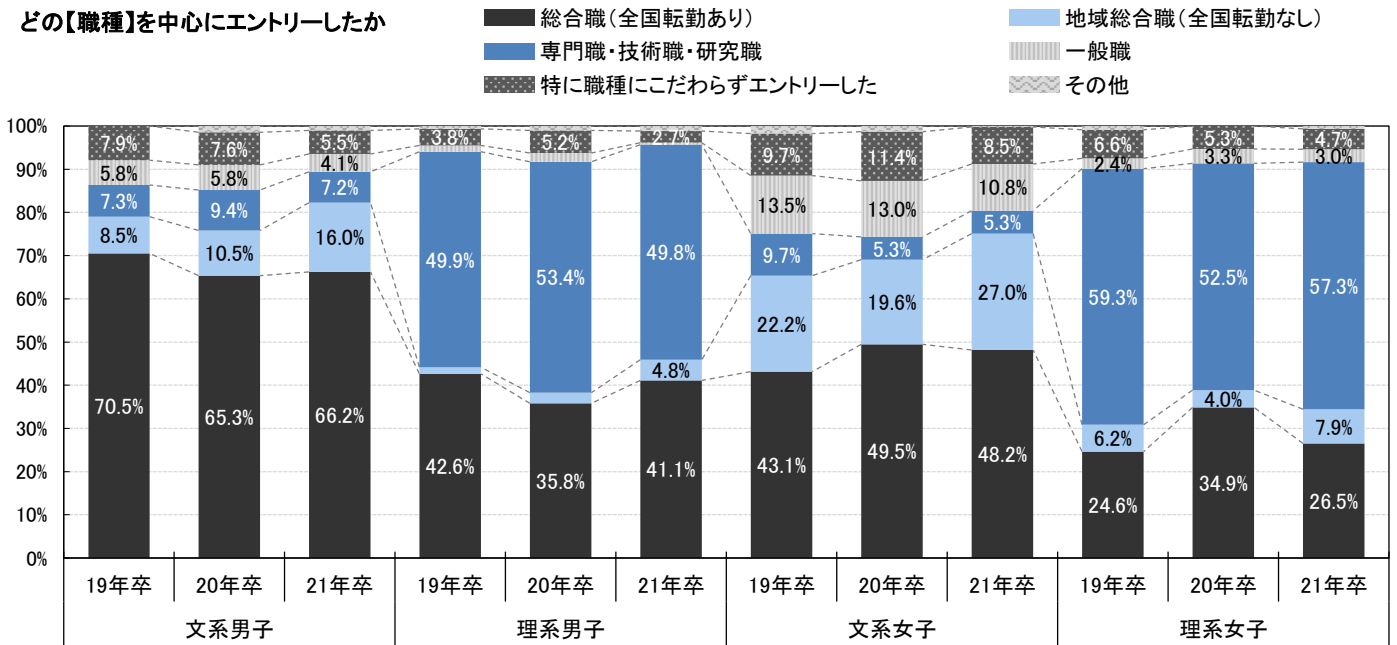


【入社予定先が決まっている学生】 n=1,364

入社予定先の企業は副業を認めているか

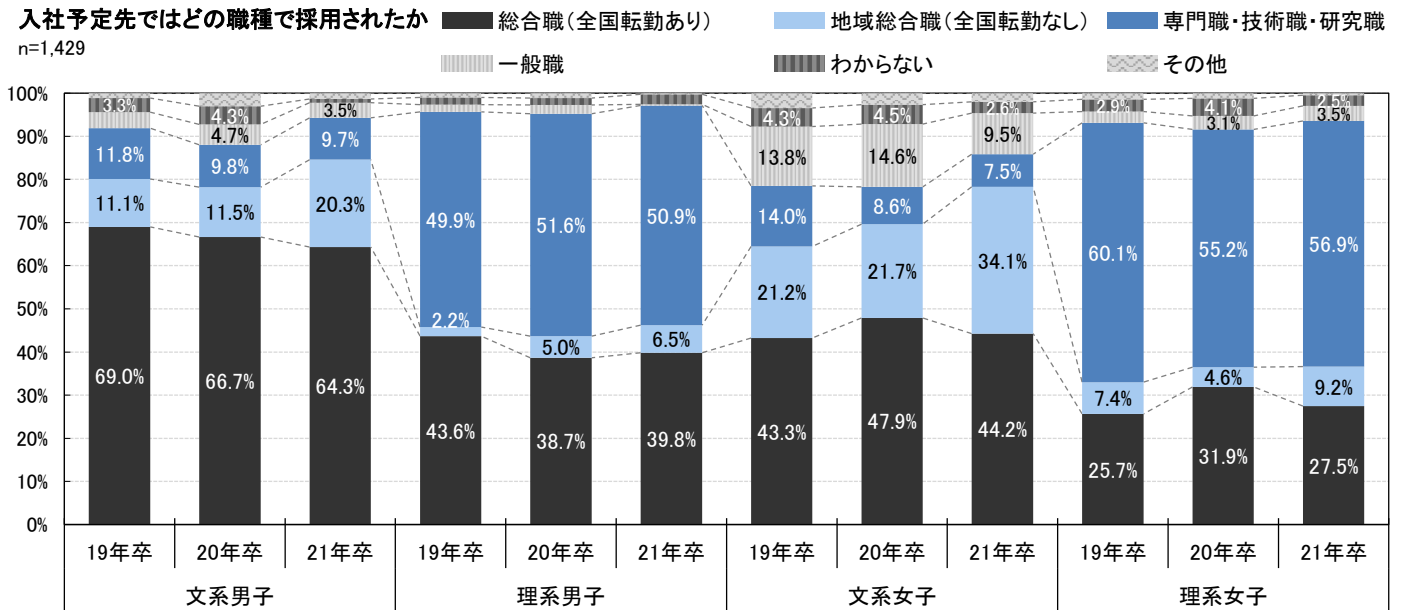


どの【職種】を中心にエントリーしたか

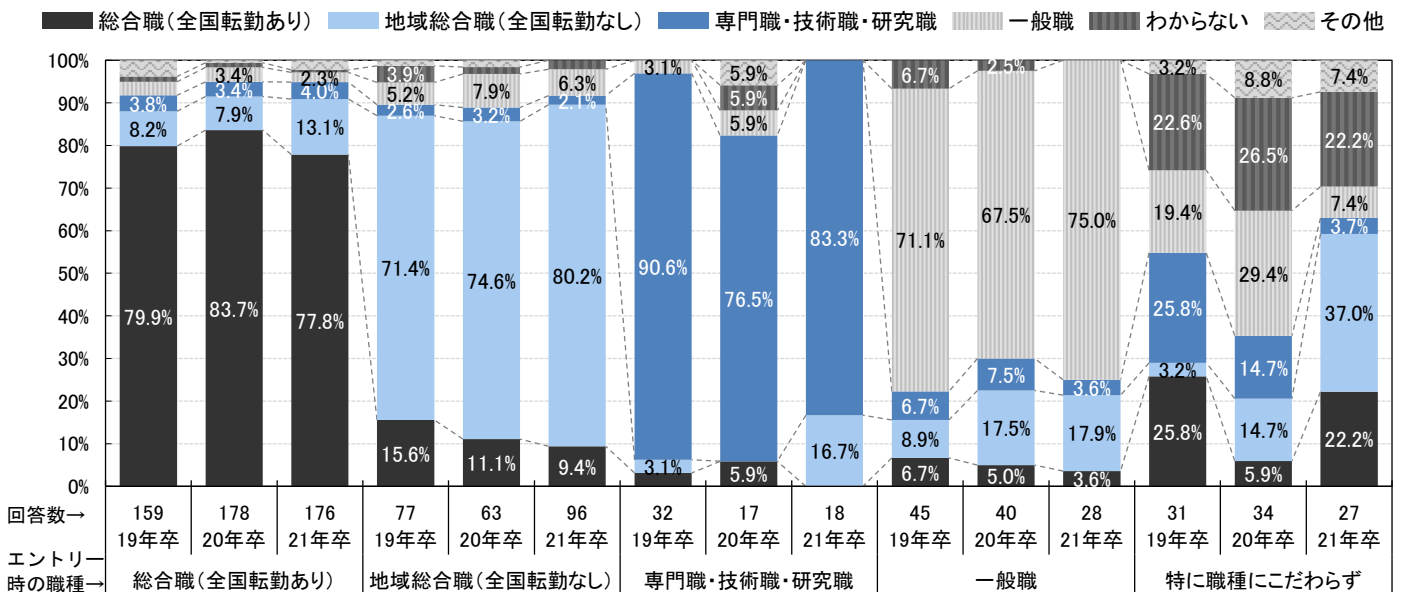


入社予定先ではどの職種で採用されたか

n=1,429



【文系女子】エントリー時に中心にした職種別・採用された職種 n=346



■8:あなたの就職活動を漢字一文字で表すと

21年卒(2020年) BEST10			文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
ランク	漢字	得票率	ランク	得票率	ランク	得票率	ランク	得票率	ランク	得票率
1	苦	4.59%	1	4.44%	2	3.18%	1	5.30%	1	5.34%
2	楽	3.98%	1	4.44%	1	4.09%	3	4.15%	2	3.42%
3	耐	3.12%	3	3.75%	12	1.59%	2	4.61%	4	2.78%
3	動	3.12%	10	1.71%	2	3.18%	3	4.15%	3	2.99%
5	難	2.45%	4	3.41%	4	2.95%	18	1.15%	5	2.56%
6	辛	2.26%	8	2.05%	18	1.14%	5	3.69%	8	2.14%
7	迷	2.08%	10	1.71%	14	1.36%	6	3.46%	18	1.71%
8	考	1.96%	20	1.02%	9	2.05%	7	2.53%	12	1.92%
8	悩	1.96%	10	1.71%	14	1.36%	8	2.30%	6	2.35%
10	運	1.90%	5	2.73%	6	2.27%	9	2.07%	27	0.85%

今年の就職活動を表す漢字の1位は「苦」で、14年卒(2013年)から7年連続1位だった「楽」と入れ替わった。3位に「耐」、5位に「難」、6位に「辛」など、新型コロナウイルス感染症流行の影響を受けた今年の就活を象徴する文字が上位に並んだ。10位には4年ぶりに「運」が入った。文理男女別では、文系男子の同率6位の「勝」、理系男子の5位の「早」、文系女子の同率10位の「無」、理系女子の同率8位の「笑」など、それぞれ特徴のある漢字がランクインした。

◆過去10年の調査結果

20年卒(2019年)			19年卒(2018年)			18年卒(2017年)			17年卒(2016年)			16年卒(2015年)		
1	楽	6.9%	1	楽	7.9%	1	楽	7.9%	1	楽	7.1%	1	楽	7.5%
2	苦	4.1%	2	苦	4.1%	2	苦	4.5%	2	苦	5.8%	2	苦	4.8%
3	疲	2.6%	3	迷	2.7%	3	縁	3.2%	3	疲	3.2%	3	迷	3.5%
4	耐	2.3%	4	縁	2.2%	4	忙	2.4%	4	耐	2.6%	4	疲	3.4%
5	悩	2.1%	5	動	2.0%	5	耐	2.1%	4	忙	2.6%	5	忙	2.6%
5	考	1.9%	5	難	2.0%	6	疲	2.0%	6	迷	2.2%	6	長	2.3%
7	成	1.8%	7	知	2.0%	6	無	2.0%	7	運	2.1%	7	早	2.1%
7	辛	1.8%	7	悩	2.0%	6	迷	2.0%	7	縁	2.1%	7	悩	2.1%
9	知	1.6%	9	辛	1.8%	9	知	1.9%	7	知	2.1%	9	縁	2.1%
9	動	1.6%	9	耐	1.8%	10	動	1.8%	7	悩	2.1%	9	辛	2.1%
9	迷	1.6%										9	耐	2.1%

15年卒(2014年)			14年卒(2013年)			13年卒(2012年)			12年卒(2011年)			11年卒(2010年)		
1	楽	6.9%	1	楽	7.2%	1	苦	7.4%	1	楽	6.4%	1	苦	6.8%
2	苦	5.4%	2	苦	5.4%	2	楽	6.7%	2	苦	5.0%	2	楽	4.4%
3	迷	3.2%	3	耐	3.0%	3	迷	3.2%	3	迷	4.3%	3	迷	3.9%
4	耐	3.0%	4	迷	2.9%	4	縁	2.9%	4	疲	3.0%	4	進	2.6%
4	動	3.0%	5	動	2.7%	4	耐	2.9%	5	縁	2.5%	4	動	2.6%
6	疲	2.2%	5	運	2.7%	6	知	2.7%	6	難	2.4%	6	耐	2.5%
7	辛	1.9%	7	疲	2.6%	7	学	2.5%	7	耐	2.2%	7	難	2.3%
8	考	1.8%	8	難	2.2%	8	疲	2.4%	8	悩	2.0%	8	縁	2.2%
8	悩	1.8%	8	縁	2.2%	9	動	2.0%	9	長	1.7%	9	疲	1.9%
10	縁	1.7%	8	考	2.2%	10	運	1.9%	9	変	1.7%	10	知	1.8%

21年卒文理男女別ランキング

全体			文系男子			理系男子			文系女子			理系女子		
ランク	漢字	得票率	ランク	漢字	得票率	ランク	漢字	得票率	ランク	漢字	得票率	ランク	漢字	得票率
1	苦	4.59%	1	苦	4.44%	1	楽	4.09%	1	苦	5.30%	1	苦	5.34%
2	楽	3.98%	1	楽	4.44%	2	苦	3.18%	2	耐	4.61%	2	楽	3.42%
3	耐	3.12%	3	耐	3.75%	2	動	3.18%	3	楽	4.15%	3	動	2.99%
3	動	3.12%	4	難	3.41%	4	難	2.95%	3	動	4.15%	4	耐	2.78%
5	難	2.45%	5	運	2.73%	5	早	2.50%	5	辛	3.69%	5	難	2.56%
6	辛	2.26%	6	進	2.39%	6	運	2.27%	6	迷	3.46%	6	悩	2.35%
7	迷	2.08%	6	勝	2.39%	6	無	2.27%	7	考	2.53%	6	挑	2.35%
8	考	1.96%	8	辛	2.05%	6	成	2.27%	8	悩	2.30%	8	辛	2.14%
8	悩	1.96%	8	挑	2.05%	9	考	2.05%	9	運	2.07%	8	進	2.14%
10	運	1.90%	10	動	1.71%	9	挑	2.05%	10	無	1.84%	8	己	2.14%
			10	迷	1.71%				10	疲	1.84%	8	笑	2.14%
			10	悩	1.71%				10	変	1.84%			
									10	笑	1.84%			

【「あなたの就職活動を漢字一文字で表すと」調査概要】

○調査対象／2021年卒業予定の全国大学4年生及び大学院2年生

○有効回答／1,635名(内訳 文系男子:293名、理系男子:440名、文系女子:434名、理系女子:468名)

○調査方法／WEB上のアンケートフォームより入力

※1名につき漢字一文字と選出理由を自由回答 ○調査期間／2020年8月25日～2020年8月31日

大学	学部	理由
<b>1位 苦</b>		
長崎県立大学	地域創造学部	とにかく苦しかった。孤独で人格を否定されたような気持ちになった。頑張っても正当に評価されないことが苦しく悔しかった。
文化学園大学	服装学部	自肅期間で、選考中の企業が全部選考中断になり、自分は一生就職できないのではないかと不安に陥り、毎日不安で苦しい日々だったから。
新潟経営大学	経営情報学部	このようなご時世になったことで、今までとは全く違う形となってしまい、苦戦することが多かったから。
大妻女子大学	比較文化学部	何度も苦境に立たされ限界寸前だから。
琉球大学	理工学研究科	コロナ禍での就職活動および、学業との両立が苦しかったため。
大阪工業大学	情報科学部	いつ終わるか分からないから苦しい、面接が苦手、内々定を貰えたのに選ばないといけないから苦しい、全てが苦い記憶になりつつあるから。
東海大学	農学部	就活が長くて辛かったから。
広島大学	工学研究科	選考結果を待つのが苦しかったから。
福岡大学	工学研究科	女性蔑視によくあい、つらかった。人を信じることができなくなった。
<b>2位 楽</b>		
専修大学	経済学部	就職活動自体は楽ではなかったが就活を通じて学ぶことがたくさんあり楽しかったから。
千葉大学	融合理工学府	そんなに思い詰めることもなく楽にできたし、自分をどのように評価してくれるのか楽しみながら就活ができた。
三重大	人文学部	リフレッシュしたり自分なりに時間を作ったり、また知らない人とたくさん出会えたり楽しかったことが多かったから。
中京大学	工学研究科	面接時に大学院で研究してきた内容を紹介でき、企業の方から意見を聞けるので楽しかった。また、自分は内々定を貰えた時期が早かったので楽に終わったなという印象があったため。
山形大学	人文社会科学部	第1志望のインターンの選考も難なく通過し、内定もとれたから。
香川大学	経済学部	社会人になる楽しみを持っていたから。
<b>3位 耐</b>		
獨協大学	外国語学部	コロナの影響もあり、友人との気晴らしもできず、ストレスを抱え、耐えながら就職活動を送らなければならなかったため。
九州大学	経済学部	選考に落ちたり課題に追われたり大変なことも多かったが、それに耐える忍耐力がついたと思う。
電気通信大学	情報理工学域	すべてを投げ出したくなるが多々ありましたが、ぐっと耐えて頑張ったから。
東京農業大学	農学部	コロナの影響で選考が無くなってしまったり遅かったりと不安が多いなかひたすら待って耐えていることが多かったから。
京都大学	法学部	コロナ禍で企業も耐えなければならず、自分自身も内定のために忍耐で頑張ったため。
北九州市立大学	文学部	納得いかないことも多かったが、耐えなければならなかったから。
大阪府立大学	現代システム科学域	辛いことや我慢して自分と向き合う時間が多かったから、それを最後まで耐えることが就職活動だと考えたから。
東京工業大学	物質理工学院(修士・博士課程)	如何に不採用通知に耐えるかが重要。
<b>3位 動</b>		
筑波大学	数理物質科学研究科	就職活動を通して、成果を得るためにはひたすら行動する必要があると感じたため。
京都大学	工学研究科	自分で情報収集から面接対策まで主体的に動くことの大切さを実感したから。今まではこれほど主体的に動かなければならぬ機会もなかったように思う。
日本大学	工学部	後悔だけはしたくないと思い、インターンシップを10社以上行ったので、自主的に「動」けたなと思ったからです。
愛媛大学	理学部	就活では、何よりも動くことが大切だと思ったから。悩んでいる間に少しでも企業情報を検索したり、セミナーを予約したりするほうが有意義だし、実践できた。
大阪大学	理学研究科	インターンシップも含めて多くの場所への移動があったから。
学習院大学	法学部	自分のことについて知るために動いたり、将来を決めるために動いたり、今までの中で一番動いた時期だったから。
金城大学	社会福祉学部	行こうと思っていた合同説明会が中止になり、自分で動いて情報を手に入れなければならぬと感じたため。
<b>5位 難</b>		
東北学院大学	教養学部	就職活動の時期に新型コロナウイルス感染症の拡大によって、これまでの生活スタイルや就職活動に大きな影響があり、色んな側面で難しいと感じたから。
北陸職業能力開発 大学校(応用課程)	応用課程	わからないことが沢山あって、コロナも流行したことで、企業の対応が変わり、色々大変だったからです。
神戸大学	農学研究科	現在の内定先が決まるまで、コロナの影響や面接の失敗など多くの困難があったから。
長崎大学	工学研究科	コロナウイルス感染症で、想定していた例年の就職活動とはかけ離れた就職活動になってしまい、難しかったから。
慶應義塾大学	薬学部	就活が思った以上に難しいものだったから。
首都大学東京	都市環境学部	コロナによって選考スケジュールや方式が変わったりと変更に対応していくのが難しかったから。
<b>6位 辛</b>		
東京外国語大学	言語文化学部	コロナの影響、また自肅期間中だったのでストレスや憂鬱な気分を発散できなかったし、終わった後の楽しみ(旅行など)が無かった。
金沢大学	人間社会学域	コロナの影響で日程が崩れたり、説明会が中止になったりして就活が長引いていてつらいから。
明治大学	文学部	色々辛かったため。

大学	学部	理由
<b>7位 迷</b>		
静岡理科大学	情報学部	自分がやりたいことは本当にこれなのか、この企業で本当にいいのか、未だに迷っているから。
立教大学	観光学部	業界やWeb面談など慣れない様式のなかで迷走したから。
滋賀県立大学	人間文化学部	第一志望業界がコロナの影響で採用中止に追い込まれ精神的に追い込まれた。夢を失い本当に分のしたい事がわからず迷走しているから。
<b>8位 考</b>		
横浜国立大学	環境情報学府	就活自体が、将来のことについて深く考える時間であったため。
大阪大学	工学研究科	自分のことや社会の様々なことと向き合っ、自分なりに考え抜き、自分なりの答えと出すことの作業の繰り返しであったと考えるため。
中京大学	現代社会学部	他の就活生よりも劣っている自分がどうすれば企業に目をつけて頂けるか、その一点を常に考えてアピールをしました。
<b>8位 悩</b>		
長浜バイオ大学	バイオサイエンス学部	就職先や自分の適性などは勿論ですが、それに加えて新型コロナウイルスによる日程や選考方法の変更などにも振り回され悩みが付きない就活でした。
小樽商科大学	商学部	ずっと自分の気持ち、求めるものがわからず、今も悩み続けているから。自分の人生で一番苦しい時期だと言えると思う。
早稲田大学	文化構想学部	毎日色々なことにたくさん悩んで、苦しんで進んできた就職活動だったから。
<b>10位 運</b>		
関西学院大学	経済学部	いい企業、いい人と出会えるかどうかなんて運だと思って就活をしていたから。先輩や友人で就活に苦しんでいる人たちは、一つ一つの企業に気持ちが入りすぎて、落ちた時に悲観的になっていると感じた。私は、落ちたら「運が悪かった」「企業は俺を落とすなんてもったいないことをした」と思うぐらい楽観的に就活をしていたので全くしんどくなかった。
上智大学	外国語学部	最初の志望企業とは全く違う企業にたまたま出会い、たまたまそこから内定を頂けて入社することになったから。
東京工科大学	バイオ・情報メディア研究科	企業や人事、全ては運が大事だと感じた。その運を呼び寄せるのも自分の実力だと思って活動していたから。

**少数回答 ※1票のみの回答で、ユニークなものを抜粋**

漢字	大学	学部	理由
嘘	岐阜大学	地域科学部	どれだけ正直にいたいと思えど、就活を乗り越えるためには、嘘をつくこと(演技)が必要だとわかったから。
雲	北海道大学	総合化学院	時に風に抗い時に風に従い、収まる場所に収まったと感じる。
崖	福岡工業大学	情報工学部	就職をどこにもできなかつたら、生活ができなくなるので。親も歳だしここで、決めなければと言うあとがない状態だった。
幹	岡山大学	自然科学研究科	自分の企業選びの根幹が小学生のころから続いているルーツだったから。
機	群馬大学	理工学府	電機系のメーカー志望であったため。短い期間での就職活動では限られた機会を生かせるかどうか重要であると感じたため。
菌	札幌国際大学	観光学部	コロナウイルスに全て台無しにされたから。
孤	静岡県立大学	薬学部	周囲と励ましあったり、協力することもあったが、私自身は周囲に流されるのが嫌で1人で基本的に進めていったから。あまり人に相談もしなかった。また、研究室内では私が一番就活を終えるのが遅かったため、最後は孤独感が特に強かった。
幻	小樽商科大学	商学部	解禁直前までずっとと言われ続けてきた”売り手市場”という言葉が幻となったから。
最	富山県立大学	工学研究科	人生で最も時間をかけ、最も素晴らしく充実した最も重要な時間となったから。自分のことを最も知れた機会となったから。
耳尻	愛知教育大学	教育学部	情報収集をとにかく行って、いろんなことを聞こうと努めたから。
川	名古屋工業大学	工学研究科	流れるように終わった。
誰	沖縄職業能力開発大学校(応用課程)	応用課程	自分が何者なのか。
任	東京理科大学	理学部	就活は自分と企業のお見合いなので、いくら自分がその企業を志望しようが相性が悪ければ上手くいかないの、全部企業に任せました。自分が落ちても仕方ないと思うようにしました。
幅	山形大学	人文社会科学部	コロナで就活の仕方の幅が広がり、webを使うことで家色々な地域の企業を受けることができたから
霧	京都大学	理学研究科	あまりにも先が見通せなかった。
露	千葉大学	融合理工学府	今までの自分の生活や考え方がよく「露わになった」活動だと感じるため。実際に、いろいろなことに興味を示すことから合同説明会含む100前後の企業説明会に参加して情報を手に入れたり、怠け癖が発揮されて選考対策を怠ったり、などまさに私が「露わになった」活動だった。
遠	岡山大学	環境生命科学研究科	内定をもらう道のりが遠かったから。もっと自分自身がきちんと就活に向き合っていれば、もっと近道で自分の行きたい企業を見つけられたと思うから。
輪	名古屋市立大学	薬学研究科	就職活動がなければ関わることのできなかった多くの人とつながり輪が広がった。
舐	大阪大学	経済学部	就活を完全に舐めていた。痛い目に遭った。
騙	神戸大学	理学研究科	就職活動では、企業側もこちら側もいように見せようとしているから。
聞	公立諏訪東京理科大学	工学部	先がよくわからないまま、流れに任せるように実施してきたから。
掛	横浜市立大学	国際総合科学部	経験を掛け合わせることで魅力的な人材だと思ってもらえるようにしていたから。
熟	専修大学	商学部	緊急事態宣言でなかなか外に出れない時に自己分析をしっかりとすることができ、自分の軸がより固まったので、熟成したと思ったからです。
駄	北海道大学	文学部	無駄なことがほとんどだった。

## ■9: あなたの就職活動のテーマ曲は？

※17年卒は実施せず。14年卒、15年卒、16年卒、18年卒、19年卒、20年卒と実施し、今回は7回目。

21年卒就活のテーマ曲、1位にはOfficial髭男dismの「宿命」が輝いた。Official髭男dismは9位にも「コーヒーとシロップ」がランクイン。嵐は2位「サクラ咲ケ」、5位「ファイトソング」、7位「Happiness」がランクインした。同率2位のサンボマスター「できっこないを やらなくちゃ」は前年の順位を守った。8位の「紅蓮華」(LiSA)は初のトップ10入り、10位の「ファイト!」(中島みゆき)は15年卒の8位以来の返り咲きとなった。

※調査開始以来4回連続1位だった「負けないで」(ZARD)を「就活ソングの殿堂入り」に認定し、それ以外の曲への投票とした。

## 21年卒(2020年) 就活のテーマ曲 トップ10

ランク	20年卒	19年卒	曲名	アーティスト名	得票率
1	10	-	「宿命」	Official髭男dism	1.59%
2	3	9	「サクラ咲ケ」	嵐	1.53%
2	2	5	「できっこないを やらなくちゃ」	サンボマスター	1.53%
4	1	1	「栄光の架橋」	ゆず	1.39%
5	12	5	「ファイトソング」	嵐	1.33%
5	6	5	「終わりなき旅」	Mr.Children	1.33%
7	9	40	「Happiness」	嵐	0.99%
8	-	-	「紅蓮華」	LiSA	0.93%
9	-	-	「コーヒーとシロップ」	Official髭男dism	0.86%
10	8	2	「明日も」	SHISHAMO	0.80%
10	22	17	「ファイト!」	中島みゆき	0.80%

大学	文理男女	選曲理由
<b>1位 「宿命」 Official髭男dism 得票率: 1.59%</b>		
山形大学	理系男子	自分の高校時代や大学生活の中の大変だったことや楽しかったことを思い出させてくれて、自分を奮い立たせてくれたから。
龍谷大学	理系女子	頑張ろうという前向きな気持ちになった。
神戸大学	理系女子	面接前などに聞く機会が多く、就活が終わった今でもこの曲を聴くと就活を思い出すから。
愛知県立大学	文系女子	エントリーシートを書いたり、企業研究、自己分析などの時によく聞いていた。諦めずに頑張ろうと思える曲だと思う。
<b>2位 「サクラ咲ケ」 嵐 得票率: 1.53%</b>		
東京理科大学	理系女子	ちょうど春で桜が咲く頃が説明会や一次選考のピークだった。元気付けられたから。
香川大学	理系女子	就職活動を終えた後に納得のいく春を快く迎えられるように頑張ろうと思えた。また自分らしさを全面にアピールしようと思えたから。
大阪市立大学	理系女子	面接に行く電車の中でよく聴いていました。来年の4月、晴れ晴れとした姿で入社する自分を想像して就職活動を前向きに乗り越えられました。
横浜国立大学	文系女子	内定をもらえず気分が落ち込んだ時に元気をもらった曲です。
<b>2位 「できっこないを やらなくちゃ」 サンボマスター 得票率: 1.53%</b>		
龍谷大学	理系男子	就職活動で企業から落選通知が続いた時はよくこの曲を聴いて気分転換をしていた。
上智大学	文系女子	とても励まされる曲で、毎回面接の日の電車の中で聞いていた曲
<b>4位 「栄光の架橋」 ゆず 得票率: 1.39%</b>		
千葉大学	理系女子	心が折れそうになることが何度もあったけれど、その度に自分を奮い立たせ、素晴らしい結果を得るために頑張ろうと思えた。
広島大学	理系男子	つらい時に聞いて勇気をもらった。
<b>5位 「ファイトソング」 嵐 得票率: 1.33%</b>		
静岡大学	理系女子	面接に向かう電車の中で、特に意識的に聴いた曲でした。明るく鼓舞してくれる内容だったので、面接に前向きに向かっていた気がしました。
早稲田大学	文系女子	選考に行く途中の電車内や就活に行き詰ったときに聴いて勇気をもらっていた。
<b>5位 「終わりなき旅」 Mr.Children 得票率: 1.33%</b>		
明治大学	文系男子	勝負の前に聞くとモチベーションが上がり、成功できるイメージが浮かぶ。
上智大学	文系女子	就活が終わっても、自分の成長は終わらないと思います。
<b>7位 「Happiness」 嵐 得票率: 0.99%</b>		
広島大学	理系女子	どうにもこうにも就活がうまくいかなかったときにアップテンポと歌詞に元気づけられたから。
尾道市立大学	文系女子	就職活動を始めたのが少し遅かったため、サビに応援されるよう足早に様々な活動をしたから。
<b>8位 「紅蓮華」 LiSA 得票率: 0.93%</b>		
高知県立大学	文系女子	力強い歌声と歌詞に元気をもらえるから。
<b>9位 「コーヒーとシロップ」 Official髭男dism 得票率: 0.86%</b>		
北海道大学	理系女子	新入社員をモチーフにして書かれた歌詞が、就活中の面接がなかなか上手くいかないときに、そっと背中を押してくれるような感じがしたから。
<b>10位 「明日も」 SHISHAMO 得票率: 0.80%</b>		
名古屋大学	理系男子	すぐ前向きな歌詞なので、面接とかで上手くいかなくても励ましてくれて、次に切り替えることができた。
<b>10位 「ファイト!」 中島みゆき 得票率: 0.80%</b>		
明治大学	文系女子	大学受験のとき辛くなったら聞いていた曲であり、就職活動のときも当時を思い出して聞いていた。

## ■ 10: あなたの就職活動を色に例えると

就職活動を色に例えてもらったところ、1位は「青」で、全体の19.2%を占めた。理由を見ると、「冷静」「落ち着いた様子」「未熟」「誠実さ」などが挙がっており、同じ色でも人によって違ったイメージを持っているようだ。2位は「赤」で、「情熱」「やる気」「燃えている」など、就職活動に対して前向きなイメージが多かった。3位の「白」は「何色にも染められる」など未来に向かっていくイメージを投影する就活生が多かった。文理男女別で見ると、文系男子、理系男子、理系女子では「青」が1位だったが、文系女子では「白」が1位となった。そのほか上位には「黄色」「オレンジ・橙色」など明るいイメージの色や、「灰色・グレー」「紫」などどっつきずの不安や悩みを表す色がランクインした。

21年卒(2020年) BEST10					その色を選んだ理由・何の色を表すのか
ランク	20年卒	19年卒	色	得票率	
1	1	1	青	19.2%	冷静(47名)、落ち着いている様子(25名)、ガスバーナーの火、平和、誠実さ、フレッシュ、ブルーな気持ち、未熟、涙、顔色、海、空、雨
2	2	2	赤	15.7%	情熱(42名)、熱意(13名)、やる気、本気、ポジティブ、燃えている、勝利、バラ色、挑戦、攻めの姿勢、頑張るぞ
3	3	4	白	14.0%	何色にでも染められる(18名)、ありのままの自分、白紙、素直、まっさら、柔軟、新しい選択肢、スタート、ワイシャツの色、終わりがいい、ホワイト企業
4	4	3	黒	10.0%	リクルートスーツ、黒髪、真面目、感情を殺した、お先真っ暗
5	5	6	灰色・グレー	8.3%	不安、もやもや、困難、迷い、白黒がはっきりしない、本音と建て前
6	7	5	黄色	6.8%	明るい、希望、パワー、楽しかった、成功の色、ギリギリセーフ
7	8	8	緑	5.2%	ゆったり、落ち着いて、成長、穏やか、自然体
8	6	6	オレンジ・橙色	4.1%	明るい、笑顔、エネルギー、前向き、楽しかった、夕暮れ
9	10	9	水色	2.8%	空の色、落ち着く、穏やか、爽やか、涙
10	9	10	紫	2.6%	情熱の赤と冷静さの青を混ぜた色、悩み、山あり谷あり

## 文理男女別ランキング

文系男子			理系男子			文系女子			理系女子		
ランク	色	得票率	ランク	色	得票率	ランク	色	得票率	ランク	色	得票率
1	青	22.7%	1	青	24.3%	1	白	15.3%	1	青	17.4%
2	赤	18.2%	2	赤	17.8%	2	赤	14.0%	2	赤	13.7%
3	白	13.7%	3	白	13.5%	3	青	13.5%	3	白	13.3%
4	黒	12.7%	4	黒	8.0%	4	黒	11.6%	4	黒	8.6%
5	灰色・グレー	8.6%	5	灰色・グレー	6.6%	5	灰色・グレー	10.0%	5	黄色	8.2%
6	緑	4.5%	6	緑	5.7%	6	黄色	9.1%	5	灰色・グレー	8.2%
7	黄色	3.8%	7	黄色	5.3%	7	オレンジ・橙色	5.6%	7	緑	6.2%
8	オレンジ・橙色	3.4%	8	虹色	2.7%	8	紫	4.0%	8	オレンジ・橙色	5.2%
9	紫	2.1%	9	水色	2.3%	8	緑	4.0%	9	水色	4.7%
9	虹色	2.1%	10	オレンジ・橙色	2.1%	10	水色	3.3%	10	紫	2.1%
			10	紫	2.1%						

## 少数回答

色	大学	文理男女	その色を選んだ理由・何の色を表すのか
プラチナ	立教大学	文系男子	スーツの時にいつもつけていた腕時計。人生の中で、進路としても、成長の場としても大切な期間。
泥	東京大学	理系男子	ぐだぐだだった。
ばら色	常葉大学	文系女子	最終的には自分が選び、選ばれた会社から内定を頂いているから。
ボルドー	職業能力開発総合大学校	理系女子	落ち着いて余裕をもって、周りとは違うと自信をもって行ったから。
ワインレッド	東京工芸大学	理系男子	他人には目立つような行動をせず、気を抜いているだろうと思われるが、実際には様々な事を自分で考えていたので、普段は暗いが光が当たると情熱の赤に見えるからです。
銀色	埼玉大学	理系男子	第一志望(金色)ではないが満足はできる結果だから。
ピンク	山形大学	理系男子	会社選びは恋だから。
ねずみ色	酪農学園大学	文系女子	淀んだ曇り空のような気分で就活をしていたから。
玉虫色	津田塾大学	文系女子	悲喜こもごも。いろいろなことがあったから。
茶	東京農工大学	理系女子	芽吹く前
アイボリーホワイト	山口大学	理系男子	純白ほど誇れるものではないが十分誇れるから。
涙色	北海道教育大学	文系女子	内定が出ないから。
ターコイズブルー	茨城キリスト教大学	理系女子	爽やかに清々しい就活だった。
濃紺	東京工業大学	理系女子	就活中は気持ちが沈んでいることが多かったから。

## ■11:あなたの就活をドラマ化するなら主演はこの人ランキング

就職活動は大変だったけど、そこには人生のドラマがあった。そんな就活の日々の思いを昇華するため、「あなたの就活をドラマ化するなら、あなた自身を演じる主演俳優は誰?」を選んでもらい、「共演者」とその役柄、さらに「演じて欲しい自分の就活のシーン」を挙げてもらった。男子学生に最も選ばれた主演俳優は「菅田将暉」さん、女子学生は、文系女子が多く選んだ「永野芽郁」さんと、理系女子が多く選んだ「多部未華子」さんが同率で1位に並んだ。また、女子学生で自分役の主演に男性を選んだ人が34人もいた。そんな、様々な思いが詰まったそれぞれのドラマをここで紹介する。

## 21年卒(2020年) あなたの就活をドラマ化するなら主演はこの人BEST10

ランク	男子	得票率	ランク	女子	得票率	ランク	文系男子
1	菅田将暉	8.73%	1	多部未華子	7.14%	1	菅田将暉
						2	堺雅人
2	堺雅人	5.56%	1	永野芽郁	7.14%	3	ムロツヨシ
						ランク	理系男子
3	ムロツヨシ	4.37%	3	浜辺美波	6.35%	1	菅田将暉
						2	堺雅人
4	星野源	3.97%	4	有村架純	5.16%	3	星野源
5	賀来賢人	2.78%	5	杉咲花	4.76%	ランク	文系女子
5	神木隆之介	2.78%	5	高畑充希	4.76%	1	永野芽郁
5	藤原竜也	2.78%	7	石原さとみ	4.37%	2	浜辺美波
5	山田孝之	2.78%	7	広瀬すず	4.37%	3	杉咲花
9	中川大志	2.38%	9	黒木華	3.17%	ランク	理系女子
9	福士蒼汰	2.38%	9	土屋太鳳	3.17%	1	多部未華子
						2	石原さとみ
						3	高畑充希

## ★男子学生編: BEST10の俳優の主演でドラマ化したい自分の就活のシーン

<b>1位 主演: 菅田将暉</b>		得票率: 8.73%	
共演者	共演者の役柄	演じてほしい自分の就活のシーン	大学 文理男女
森七菜	彼女	インターンやイベントを訪れたり、面接に挑んでいるなど切磋琢磨しているシーン	龍谷大学 理系男子
伊藤健太郎	就活している友達	一日中、就職活動をし終えてから居酒屋でビールジョッキを片手に乾杯してぶはっと言うシーン	福島大学 理系男子
織田裕二	お父さん	今やらないでいつやるんだ!!	中京大学 理系男子
<b>2位 主演: 堺雅人</b>		得票率: 5.56%	
大泉洋	研究室の同期	第一志望のために他社の選考を辞退する場面。	北海道大学 理系男子
香川照之	自分を面接で落とした面接官	ライバル企業に入社し、そこで活躍して、後日、コンペで競合相手として対面する。コンペで勝った際に、自分は面接で落とされたものだと言われ、相手に悔しい思いをさせる。	京都大学 文系男子
<b>3位 主演: ムロツヨシ</b>		得票率: 4.37%	
広瀬すず	主人公を支える役	就職活動中にもっとこうして欲しいと愚痴をこぼすシーン	山梨学院大学 文系男子
寺田心	心の声	面接で何かが降りてくるシーン	新潟薬科大学 文系男子
<b>4位 主演: 星野源</b>		得票率: 3.97%	
加藤諒	親友	初めて内々定をもらって親や友人に報告するシーン	東京大学 理系男子
橋本環奈	遠距離恋愛中の彼女	面接中の些細なミスからドツボにはまってしまう様子。	愛媛大学 理系男子
<b>5位 主演: 賀来賢人</b>		得票率: 2.78%	
中村倫也	大学の友人	録画面接に向け、1人で何度も時間を測りながら質問に対する答えを暗唱するシーン	早稲田大学 文系男子
<b>5位 主演: 神木隆之介</b>		得票率: 2.78%	
土屋太鳳	先輩	就活でうまくいかない時に的確なアドバイスをしてくれる	岐阜大学 理系男子
<b>5位 主演: 藤原竜也</b>		得票率: 2.78%	
香川照之	面接官	面接官が主人公の自己分析のツメの甘さを深く突き続けるシーン	近畿大学 文系男子
<b>5位 主演: 山田孝之</b>		得票率: 2.78%	
小栗旬	お互いにサポートしあう相棒	第一志望にしている企業に対する私のESが写るPCを二人で囲って、より良いモノへとブラッシュアップしている様子	関西大学 理系男子
<b>9位 主演: 中川大志</b>		得票率: 2.38%	
菅田将暉	友人	大企業の面接官に馬鹿にされそうな時に思い切って自分の意見を貫くシーン	摂南大学 理系男子
<b>9位 主演: 福士蒼汰</b>		得票率: 2.38%	
上白石萌音	同級生	遠路はるばる足を運んだ会社で面接が上手くないシーン	旭川大学 文系男子



## ★女子学生編: BEST10の俳優の主演でドラマ化したい自分の就活のシーン

1位 主演: 多部未華子			得票率:	7.14%
共演者	共演者の役柄	演じてほしい自分の就活のシーン	大学	文理男女
天海祐希	母	今年は、自宅での就活がメインで、相談相手がほぼ母だったため、母にアドバイスを求めるシーン	神戸大学	文系女子
二階堂ふみ	人事担当	インターンシップで人事に褒められ、案内された早期選考に書類審査で落ちたシーン	奈良先端科学技術大学院大学	理系女子
柄本佑	自分の就活を手伝ってくれた先輩	友達が次々と内定をもらった時期に、眠れなくなったことがあった。先輩に電話をして、就活以外の話を延々としてもらったことで、眠れるようになった。	大阪大学	理系女子
1位 主演: 永野芽郁			得票率:	7.14%
ムロツヨシ	お父さん	就活で最後どの一社にするか選ぶとき、お父さんとじっくり話し合いながら決めるシーン	同志社大学	文系女子
菅田将暉	先輩	スーツで病院見学に行くと、ユニフォーム姿の先輩がカッコよく働いていた	徳島文理大学	理系女子
北村一輝	こわい面接官	こわい感じで面接をしてくる北村一輝に、ビビりながらも自分らしくいようと答えを返していると、自分では真面目に答えているのに、無愛想な面接官が急に笑顔になるというシーン	北海道大学	文系女子
3位 主演: 浜辺美波			得票率:	6.35%
上白石萌音	高校のときの先輩	就活がよく分からず弱音を吐いている時に、高校の先輩に話を聞いてもらうシーン	宮城大学	文系女子
佐藤健	彼氏	就活で、最終面接で落ちてしまっただけで泣いてしまった時、電話で彼氏に励まされたこと	金沢大学	文系女子
4位 主演: 有村架純			得票率:	5.16%
伊藤健太郎	リクラブ相手	インターン選考から始まって終活するまでの男女の物語	上智大学	文系女子
広瀬アリス	頼りになる親友	最後に第一志望となった企業から内定の電話をもらっている時、私の目の前に現れて「受かった?」とロバクで聞いてくる場面	静岡県立大学	理系女子
5位 主演: 杉咲花			得票率:	4.76%
今田美桜	高校の同級生	志望企業に落選し高校時代のトラウマが蘇り精神的に追い込まれていく	大妻女子大学	文系女子
5位 主演: 高畑充希			得票率:	4.76%
上白石萌音	面接の時に仲良くなった人	面接の帰りにバスの中で同じところの面接を受けた人と話しながら帰って、短時間で初めて会ったが色々な話ができて嬉しかったこと	熊本大学	理系女子
7位 主演: 石原さとみ			得票率:	4.37%
綾瀬はるか	ライバル	友達が就職先が決まったと電話してくるシーン	東京都市大学	理系女子
7位 主演: 広瀬すず			得票率:	4.37%
新田真剣佑	先輩社会人	何時間も企業について調べても、いざ面接になると頭が真っ白になり、建前のような話しかできず、面接に落ちまくる帰りのカフェで先輩に相談する	早稲田大学	文系女子
9位 主演: 黒木華			得票率:	3.17%
綾野剛	社会人の先輩	本音ばかりを突き通せず、福利厚生の良い会社に採用されるために、建前や、ここが正しいのだと思いきもうとする自分を励ましてほしい	早稲田大学	理系女子
9位 主演: 土屋太鳳			得票率:	3.17%
マツコ・デラックス	母	面接を笑顔で受け応えするシーン	関西学院大学	理系女子

## ★ランク外: ドラマ化したい自分の就活のシーン

主演(自分)	共演者	共演者の役柄	演じてほしい自分の就活のシーン	文理男女
成田凌	桐谷美玲	支えてくれた恋人	私が第一志望に落ちた時、ただ励ますだけでなく、厳しい言葉で叱咤してくれたシーン	理系男子
櫻井翔	二宮和也	落ち込んだ主演をそっと支えてくれる	私が面接に落ち続けていたときに私からLINEが途絶えたことをきっかけに、社会人の友達がファミレスで自分をそっと励ましてくれて、面接の練習相手になってくれたこと。そして、それが実を結んで面接に合格できたこと。今でも本当に覚えていてほしい。	理系男子
仲野太賀	吉岡里帆	彼女	WEB面接で、家のWi-Fiの調子が悪く動揺して、その後の面接がボロボロになるシーン。そして、案の定落ちる。落胆しているところに彼女から電話がかかってきてほしい。	理系男子
水沢エレナ	原田泰造	面接官	面接の場面で、面接という形ではなく、会話としてやりとりできるように気を配ったことを演じてほしい。緊張感はあるが、堅苦しくないような雰囲気、自然な笑顔浮かべてやりとりしてほしい。	理系女子
清野菜名	柳楽優弥	恋人	困り込みされていて、人事によくしてもらっていた企業に落ちる。その企業に恋人が受かって苛立つ。それでもなんとか奮い立って、その企業の競合他社に受かる。	文系女子
北大路欣也	北大路欣也	ライバル	就職活動中に偶然、生き別れた双子の弟に出会ったので、そのシーンを再現してほしいです。	理系男子

## ★女子だけど、主演は男性がいい!

主演(自分)	共演者	共演者の役柄	演じてほしい自分の就活のシーン	文理男女
横浜流星	櫻井翔	憧れの先輩	先輩がいる会社の内定を辞退する電話をかけるまでに4時間かかり、その電話で号泣してしまったところ。	理系女子
矢本悠馬	戸塚純貴	志望業界にいるの先輩	先輩からアドバイスを受け就活に臨む数ヶ月(概略)や、面接で頑張ってるハイテンションに喋るシーン、圧迫面接で食らいついて返答するシーン	文系女子
菅田将暉	小松菜奈	癒してくれる	エントリーシートや面接対策が大変すぎて机の上のものを全部床に落とすシーン	文系女子